

**SportsArt**

**取扱説明書**



ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、本書は保証書とともに大切に保管してください。

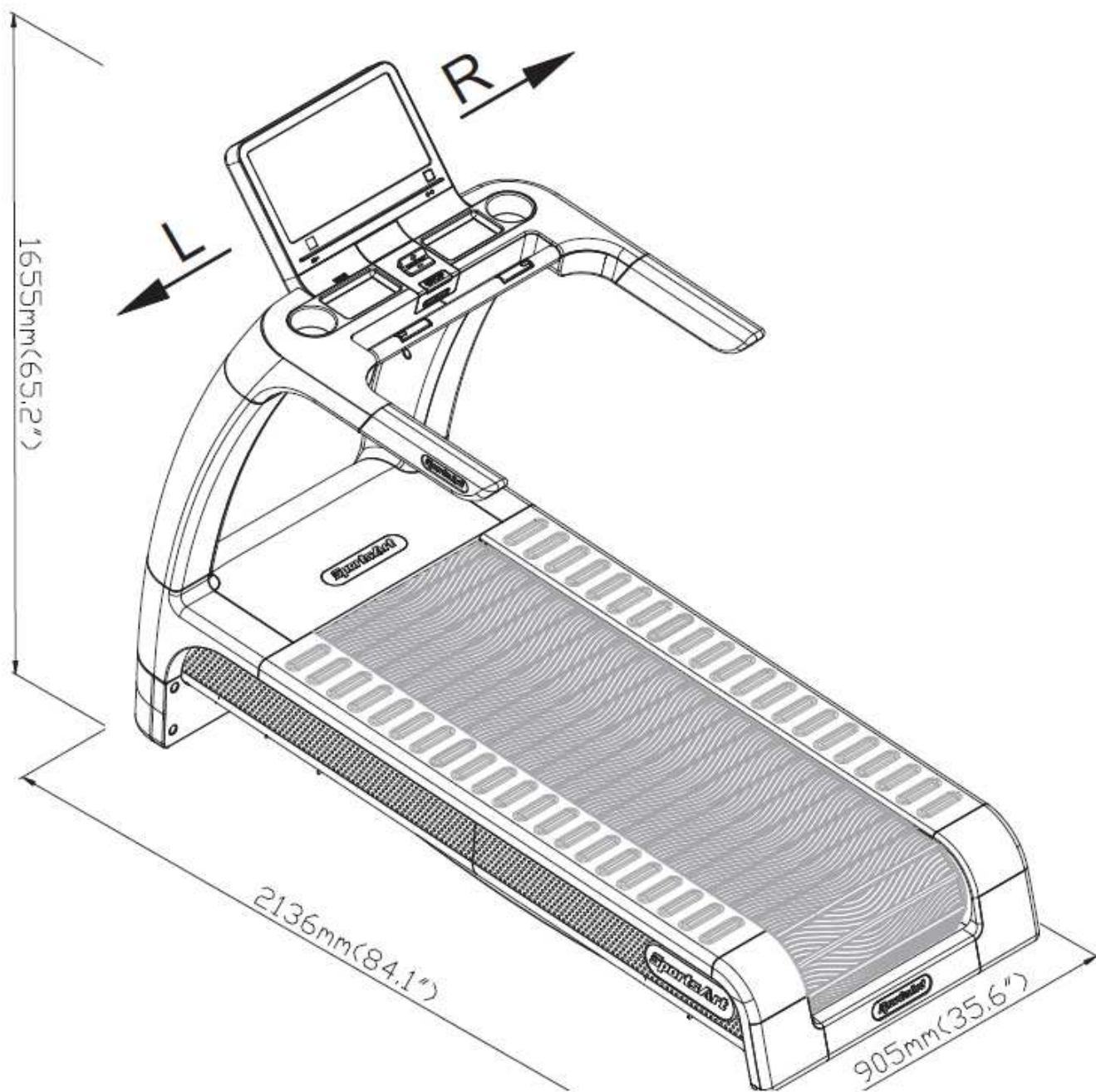
## N685 / G690 オーナー取扱説明書の内容

1. はじめに.....	2
2. 安全上の注意事項.....	3
CONCEGNE DESECURITÉ の重要性.....	5
3. 部品リスト.....	6
4. 製品の組み立て.....	8
ステップ0 準備：初めて使用する前に N685 を充電する.....	8
ステップ1 左右の台座の取り付け.....	10
ステップ2 ディスプレイパネルの取り付け.....	13
ステップ3 電源オン/オフスイッチ.....	16
ステップ4 左右サイドカバーの取り付け.....	17
ステップ5 トレッドミルを所定の位置に移動して使用します。.....	18
ステップ6 トレッドミルの水平調整.....	19
ステップ7 トレッドミルで傾斜を調整する.....	20
ステップ8 ウォークストリップを点検する.....	22
ステップ9 ウォークストリップを揃える.....	23
ステップ10 電源コード (G690) を取り付けます.....	24
5. N685 / G690 LCD ディスプレイの理解.....	25
ディスプレイの概要.....	25
ディスプレイの仕様.....	26
表示キー.....	27
表示パラメータウィンドウ.....	28
ディスプレイの安全メカニズム.....	29
DISPLAY セットアップガイド.....	30
6. 製品を操作する.....	31
操作開始画面.....	31
操作クイックスタート.....	32
操作 RUN または PUSH .....	33
操作その他の機能.....	36
操作ユーザーの好みとコンポーネントのバージョン.....	36
操作エラーメッセージ.....	38
7. N685 / G690 TREADMILL を使用するための安全のためのヒント.....	42
安全のためのヒント安全操作エリア.....	42
安全のためのヒント適切なトレーニングの位置と安全性降る.....	43
8. メンテナンス.....	44
メンテナンス安全上のご注意.....	44
メンテナンスバッテリーの交換 (N685) .....	45
メンテナンスサーキットブレーカー (G690) .....	46
メンテナンススケジュール.....	47
メンテナンスタスクリスト.....	48
メンテナンスメンテナンスログ.....	49
9. アクセサリー.....	50
アクセサリースタンド.....	50
アクセサリーオプション.....	50
アクセサリーMYE ワイヤレス TV オーディオチャンネルレシーバー.....	51
アクセサリーオプション.....	53
10. 付録.....	54
付録分解図.....	54
付録配線図.....	59

はじめに

この度は、高機能トレッドミル SportsArt N685 をお買い上げいただきありがとうございます。  
G690 LCDトレッドミル。 本品は高品質の材質で作られ、長年にわたってお使いいただけます  
信頼できる性能、本品は業務用トレッドミルです。

本品の組み立て及びご使用前に必ず取り扱い説明書を熟読してから作業に入るようにしてください。  
この説明書は使用者（管理者）が安全に使用方法が記載されております



## 2. 安全上のご注意

本品は、安全性にご使用できるように設計および製造されておりますが、安全にご使用いただくために下記の内容を遵守いただけますようお願い致します。

本品の使用中は特定の注意事項が適用されます。

次の安全上の注意に注意してください。

注意事項：

- ・ 組み立ておよび操作の前に、取扱説明書全体をお読みください。  
製品がこの取扱説明書の指示どおりに設置および操作されていることを確認してください。
- ・ 安定した水平な面に製品を組み立てて操作してください。  
屋外やプールやサウナを含む水の近くでは使用しないでください。
- ・ 毎回使用する前に製品を確認してください。  
すべての部品が組み立てられ、すべての留め具が締められていることを確認してください。  
分解した場合は、使用しないでください。
- ・ 適切なトレーニング服を着てください。  
ゆったりした服装では使用しない。革靴やハイヒールを履いて使用しない。  
裸足で使用しない。  
長い髪は結んでください。
- ・ 可動部に近づかないでください。  
ベルトやローラーに巻き込まれたり、物体が引っかかったり、正常な動きを妨げたりした場合、本品は停止することがあります。
- ・ 本品は、この取扱説明書に記載されている目的のためにのみ使用してください。
- ・ ユニットを取り付けおよび取り外しするときは注意してください。
- ・ 何らかの損傷を受けた場合は、絶対に操作しないでください。  
正しく機能していない場合、または損傷している場合は、ご購入店に連絡して指示に従ってください。
- ・ 製造元が特に推奨していない付属品や部品を使用しないでください。  
このような部品は怪我をしたり、装置が故障したり保証できない可能性があります。  
同時に、この機器の保証期間を終了させていただきます。
- ・ 本品は、身体的、感覚的、または精神的能力が低下した人（12歳以下の子供を含む）、またはそれ以外の点で製品の知識または経験が不十分な方の使用を意図していません。  
そのような方が本品を使用する場合、予め使用方法を確認し、監督者の下で使用してください。
- ・ 12歳以下の子供は、製品の上や近くで遊ばないようにしてください。
- ・ メンテナンスと修理は、弊社指定のサービス担当者のみが行ってください。  
不適切なメンテナンスは機械を損傷するのみならず、エクササイズに危険をもたらす可能性があります。
- ・ 本品のユーザーの体重制限は、45～150 kg です。
- ・ ユーザーの動きを妨げる可能性のある調整装置は、突出したままにしないでください。
- ・ 推奨される最低使用温度は 15℃ です。
- ・ 室内環境では常にトレッドミルを使用してください。
- ・ プールやサウナを含む屋外や水の近くでは使用しないでください。

注意：

- 痛みや異常な感覚を感じた場合は、運動を中止して直ちに医師に相談してください。
- あなたの推奨運動レベル内で作業してください。 疲弊しないでください。
- 運動プログラムを開始する前に、医師に相談してください。

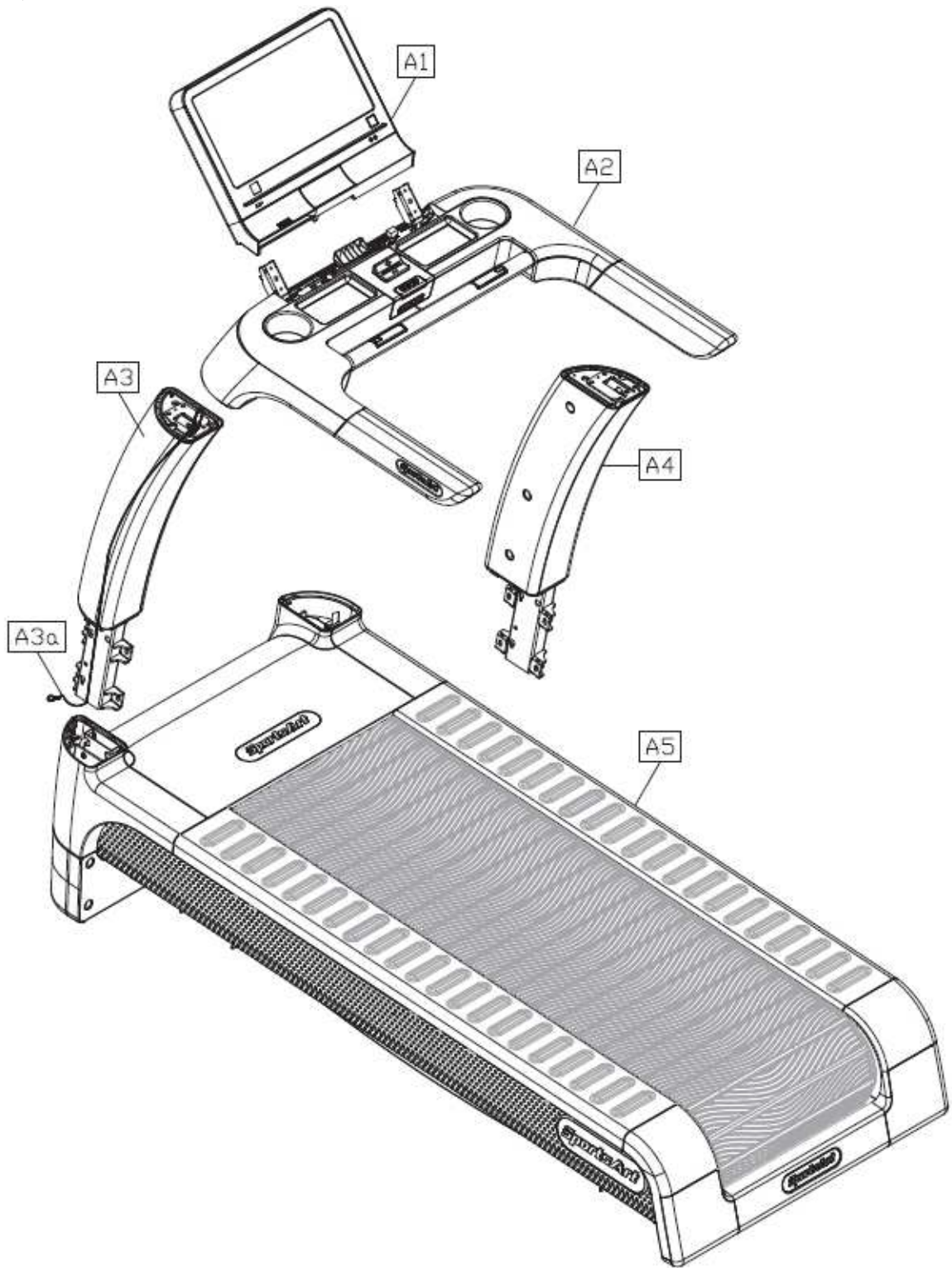
健康診断を受けることをお勧めします。

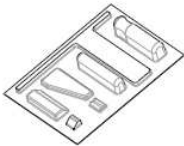


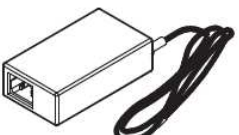
- 運動しすぎると、重傷を負ったり死亡する恐れがあります。 気分が悪くなった場合は、直ちに運動を中止してください。

このマニュアルでは、「左」と「右」という用語は、部品と製品に関して使用されています。そのように、「左」と「右」という言葉はそれぞれ

エクササイズの左右。より簡潔にするために、ワッシャー、ネジおよび他の材料が関連している場合には、「ネジ」という言葉が使用されることがあります。

### 3. パーツリスト



A6 	A7 	A8 	A9 (N685) 
---	---	--	--

## アセンブリーパーツ

No.	名称	数量	No.	名称	数量
A 1	ディスプレイパネル	1	A 5	メインフレーム	1
A 2	ハンドルバー アッセンブリー	1	A 6	ハードウェアキット	1
A 3	左台座	1	A 7	取扱説明書	1
A 3 a	フィーダーコード	1	A 8	電源ケーブル	1
A 4	右台座	1	A 9	アダプター	1

## 組み立て部品

No.	名称	仕様	数量
4 1	平ワッシャー	外径 22 内径 8.5 厚 3	6
	スプリングワッシャー	M8	6
	キャップスクリュー	M8-P 1.25 長 20	6
4 2	平ワッシャー	D 22-d 8.5-t 3	6
	スプリングワッシャー	M8	6
	キャップスクリュー	M8-P 1.25-L 20	6
4 3	キャップスクリュー	M6-P 1-L 12	4
	平ワッシャー	D 16-d 6.3-t 2	4

## 組み立て付属品

	名称	数量	仕様	備考
	両口スパナ (22mm * 24mm)	1		
	+ドライバー	1		
	プラスチック ビス	6		
	T型 六角レンチ 6mm	1		
	T型 六角レンチ 5mm	1		

#### 4. 製品の組み立て

以下の指示に従って本製品を組み立ててください。

このマニュアルでは、「左」と「右」という用語を製品とその部品を指すために使用します。

また、この名称は、本品を使用する方の「左側」および「右側」に対応しています。

説明を簡潔にするために、ワッシャーやその他の部品が関連する場合は、「ネジ」または「ナット」という用語を使用します。

#### ステップ0 準備：初めて使用する前に N685 を充電します

組み立てが終わったら、必ず電源を入れ（詳細はステップ3 電源オン/オフスイッチを参照）、充電ポートカバーを開いて充電ケーブルをアダプタに差し込み、プラグをコンセントに差し込みます。

初めて使用する前に、最低2時間はN685に適切な充電をしてください。

\*\*バッテリーは最初に完全に充電されてから約1年持続します。

\*\*電池の寿命は用途によって異なります。

\*\*長時間トレッドミルを使用しない場合は、バッテリースイッチをオフにしてください。

バッテリーの容量がなくなった場合は充電が必要です。

製品の安全な使用を保証するために、「ステップ0 準備：初回使用前に N685 を充電する」に従ってバッテリーを充電してください。

推奨される充電用アダプターの仕様は以下のとおりです。

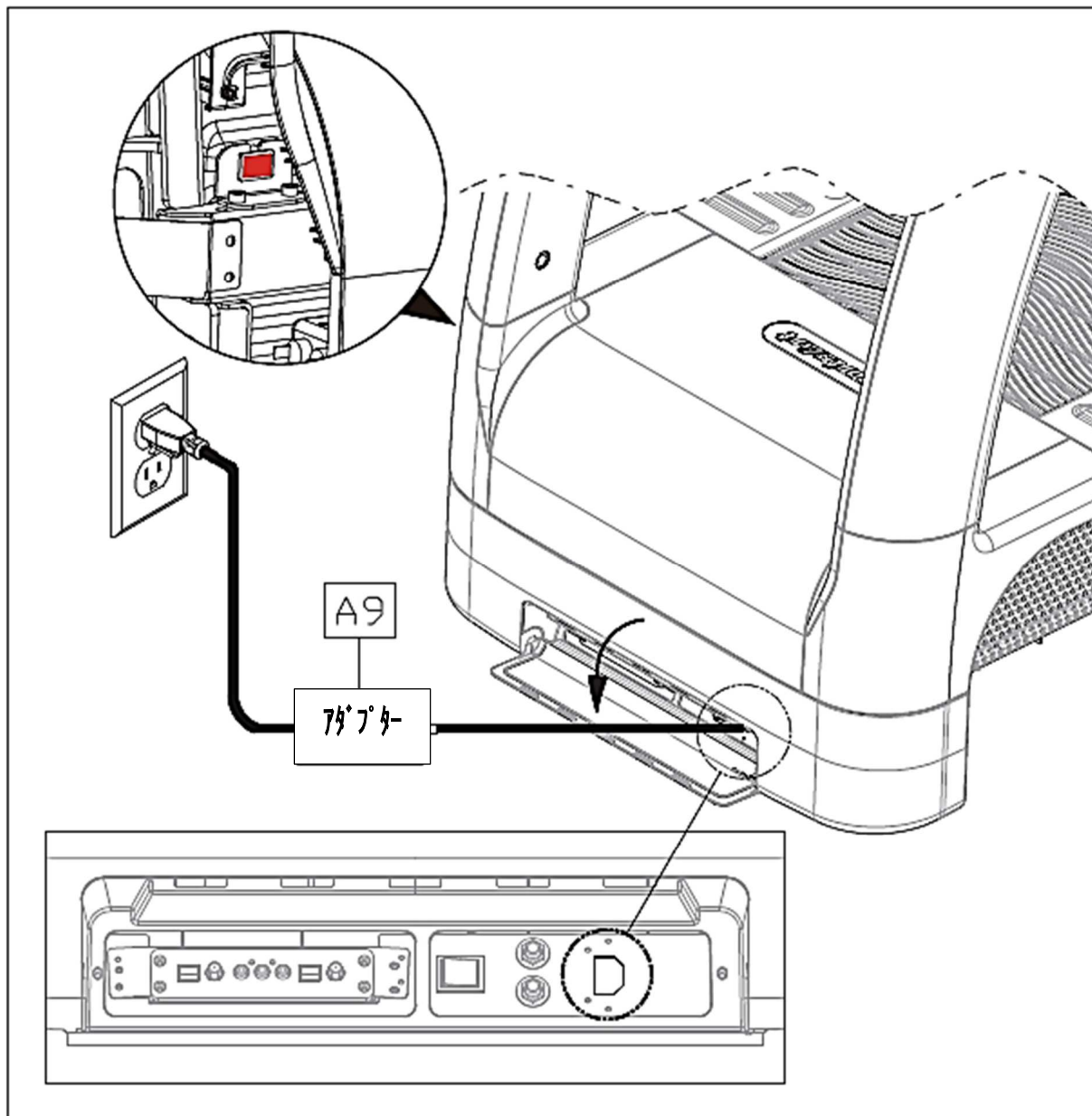
（\*充電器/アダプターは自分で購入してください）

- (1) 入力電圧：AC100-240V、50 / 60Hz
- (2) 出力電圧：18~19~19.5 V
- (3) 定格出力電流：3~3.42~6.5A
- (4) 出力コネクタ：DC：2.1、電位：正の内側、負の外側
- (5) プラグの直径と仕様：：外径：5.5mm / 内径：2.1mm。

**STEP 0 組み立ての準備をする (続き)**

(a) G690 を使用するには主電源を差し込んでください。

(詳細は「電源コードの取り付け」を参照)

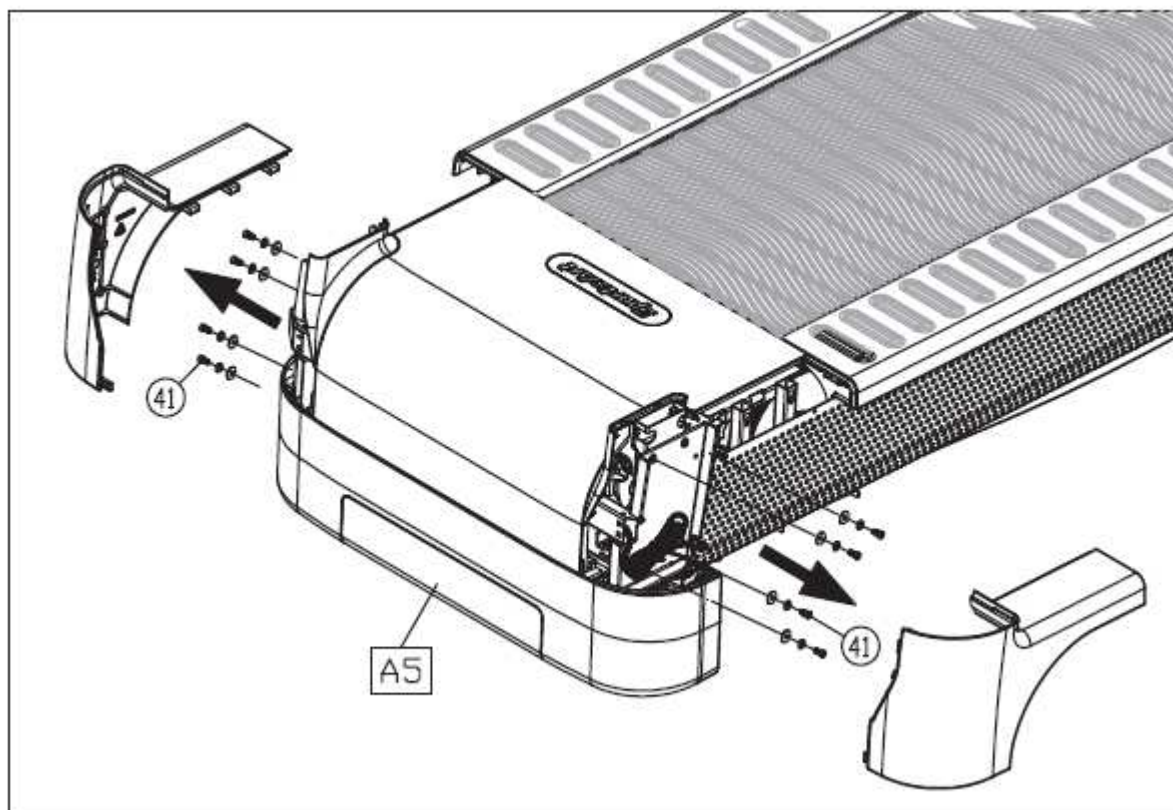




ステップ1 左右の台座の取り付け

台座ベースから左右のカバーを取り外してから、ネジを外します。

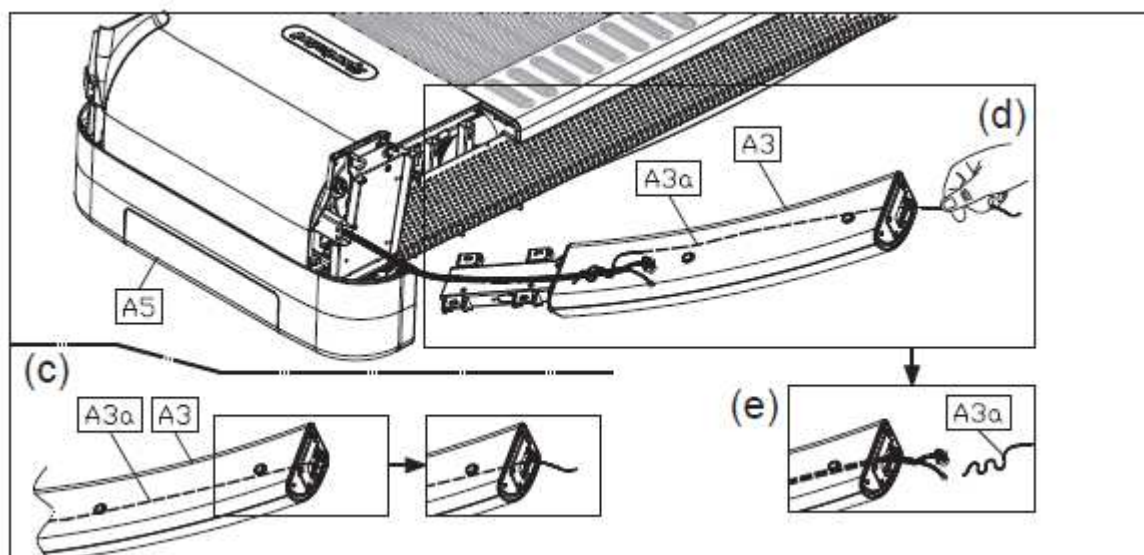
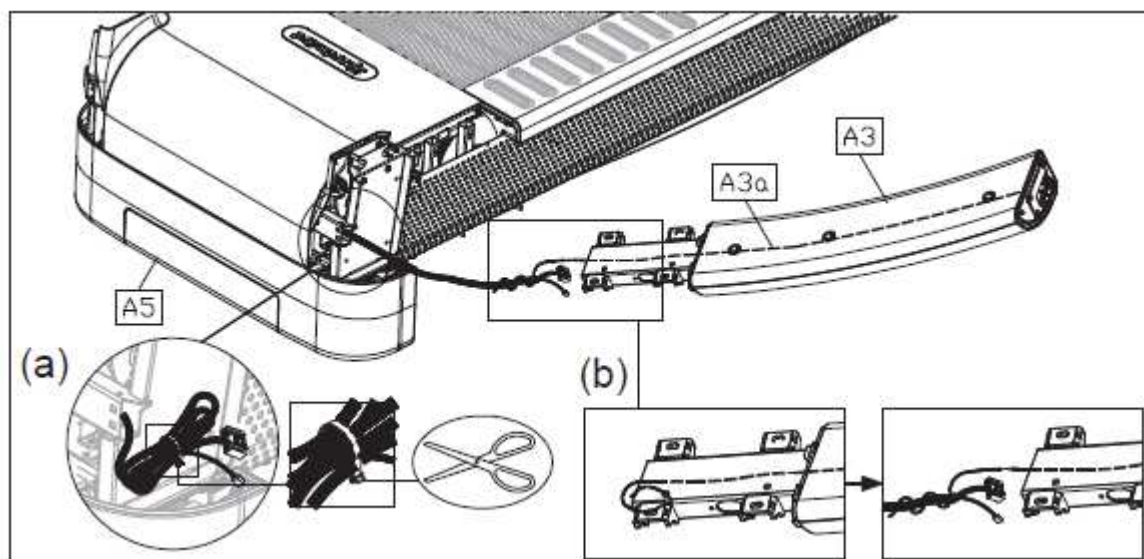
メインフレーム (A5) の左右両側から (41) を外します



## ステップ1 左右の台座の取り付け（続き）

ステップ (a) から (e) に従って、データケーブルを左側の台座 (A3) に通します。

- (a) 左台座からデータケーブルを引き出し、樹脂バンドを切断し、データケーブルを伸ばします。
- (b) 左台座 (A3) を図のように床に置きます。下端はデータケーブルの方を向きます。  
台座のベースからフィーダコード (A3a) を外し、フィーダコード (A3a) の下端をデータケーブルの上  
上に接続します。
- (c) 左台座 (A3) の上部にある給電コードを外します。
- (d) 図のように左側の台座 (A3) の上からフィーダコード (A3a) を引き、データケーブルを左側の  
台座 (A3) に通します。
- (e) データケーブルを台座に通したら、データケーブルからフィーダコード (A3a) を外します。



ステップ1 左右の台座の取り付け（続き）

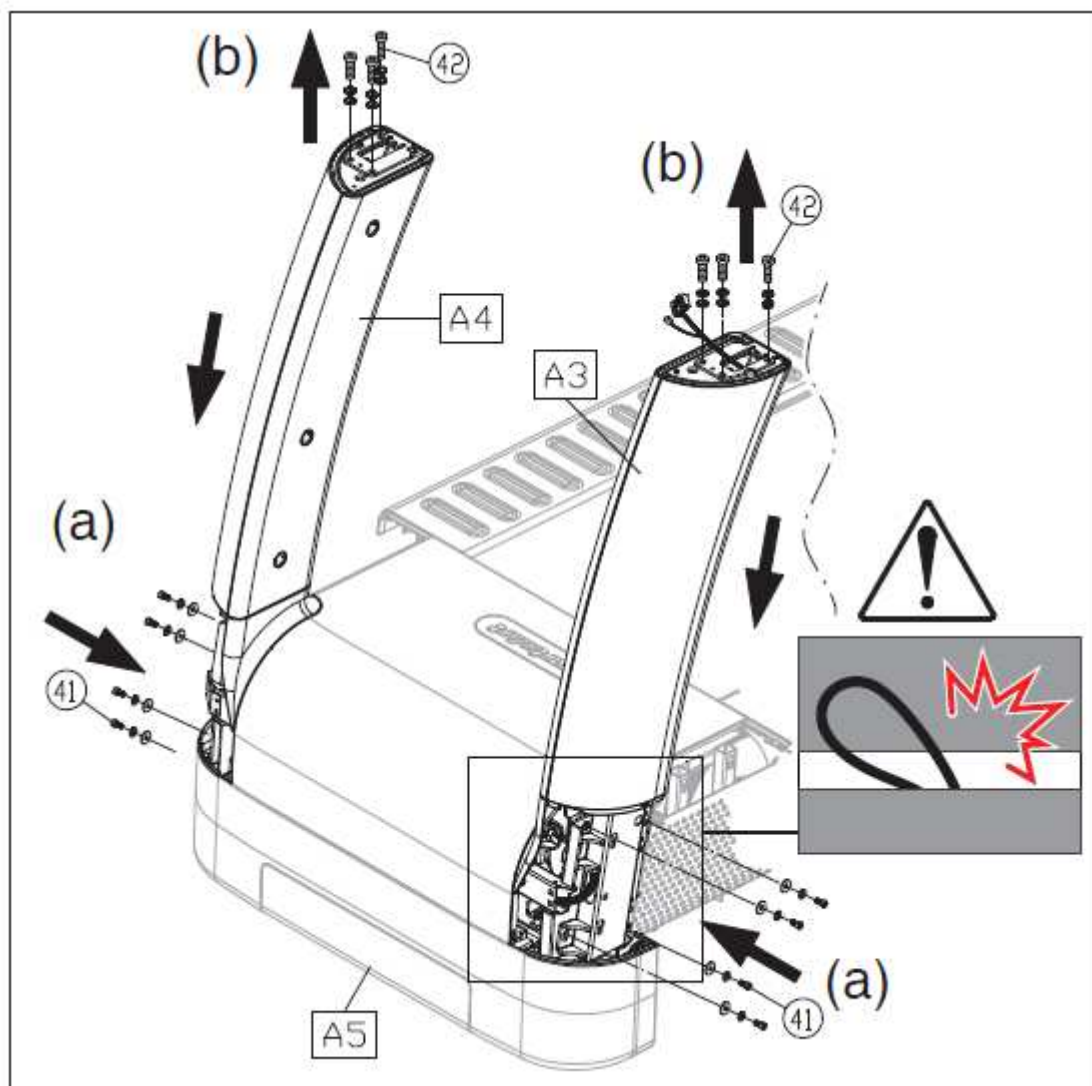
左右の台座（A3）（A4）を取り付けるには、手順（a）から（b）に従ってください。

（a）メインフレーム（A5）に左右の台座（A3）（A4）を取り付ける。

アセンブリを固定する位置にネジ（41）を取り付けます。

注：左側の台座（A3）を取り付けるときは、データケーブルが挟まれていないことを確認してください。

（b）左右の台座（A3）（A4）からネジ（42）を外します。



## ステップ2 ディスプレイパネルの設置

ディスプレイパネルを取り付けるには、(a) ~ (h) の手順に従ってください。

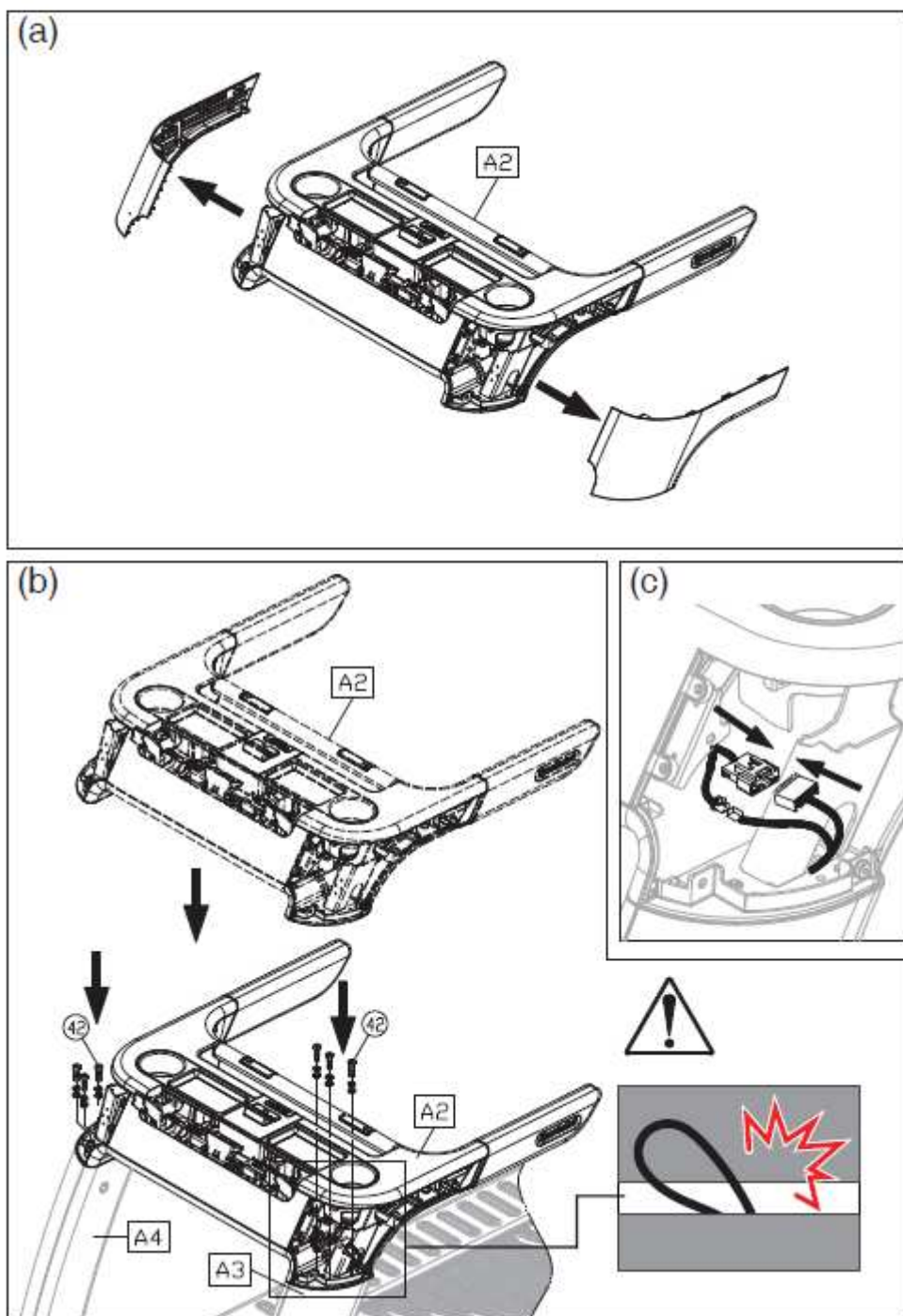
(a) 左右のカバーをハンドルから外します (A2)。

(b) ハンドルバーアセンブリ (A2) を左右の台座 (A3) (A4) に取り付けてから、所定の位置にネジ (42) を取り付けます。

左右の台座 (A3) (A4) のネジをすべて固定したら、すべての取り付けネジを完全に締めてアセンブリを固定します。

注：データケーブルが挟まれていないことを確認してください。

(c) 図のように、データケーブルを左の台座 (A3) からハンドルバーアセンブリ (A2) のケーブルに接続します。



## STEP 2 ディスプレイの設置 (続き)

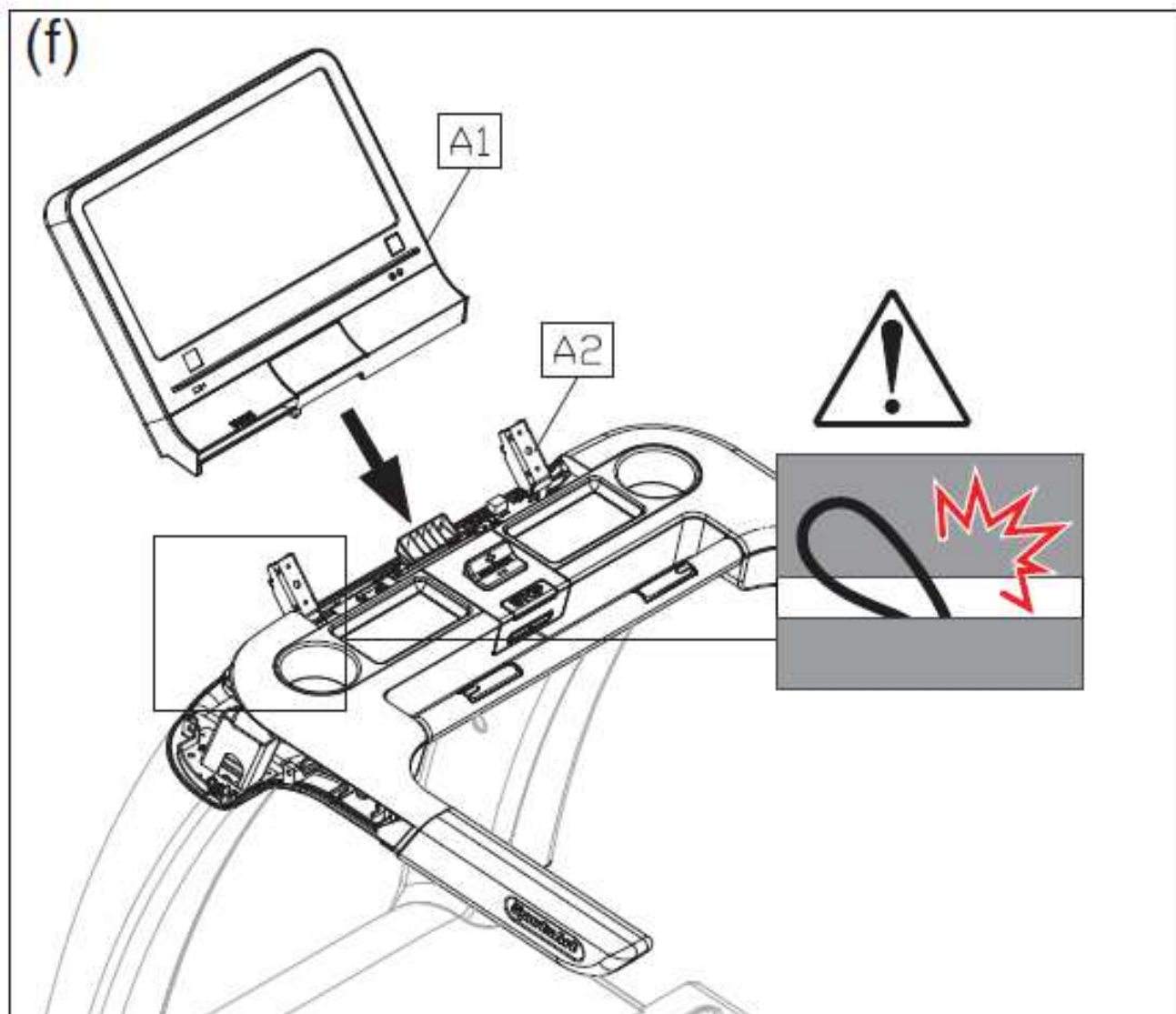
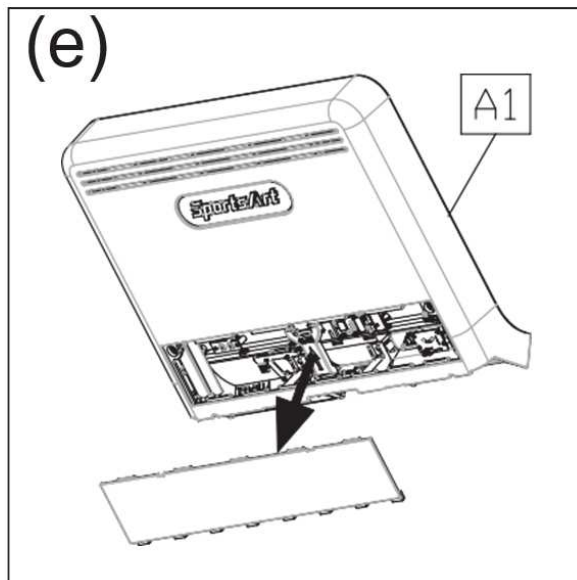
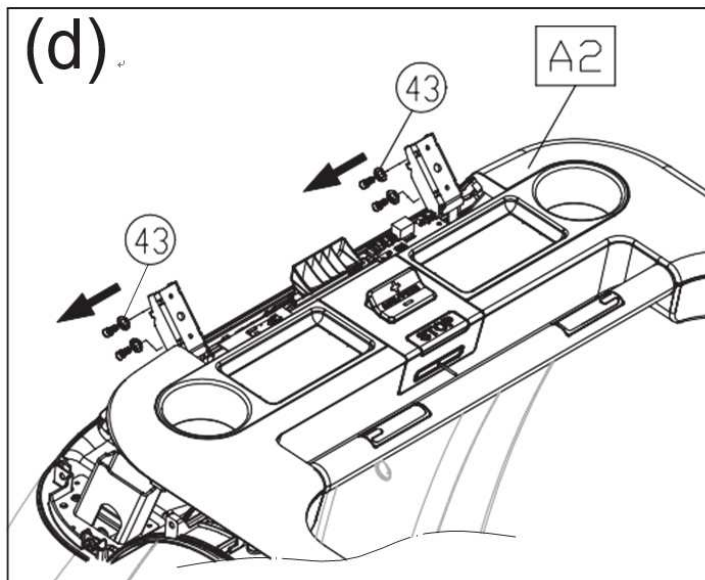
(d) ハンドルバーアセンブリ (A2) からネジ (43) を外します。

(e) 表示パネルの背面カバーを外します (A1)。

(f) ディスプレイパネルをハンドルアセンブリ (A2) の2つの固定部品に差し込みます。

ディスプレイの前端がストレージトレイからはみ出さないように、取り付け中にディスプレイをゆっくりと押し下げます。

注：データケーブルが挟まれていないことを確認してください。



STEP 2 ディスプレイの設置 (続き)

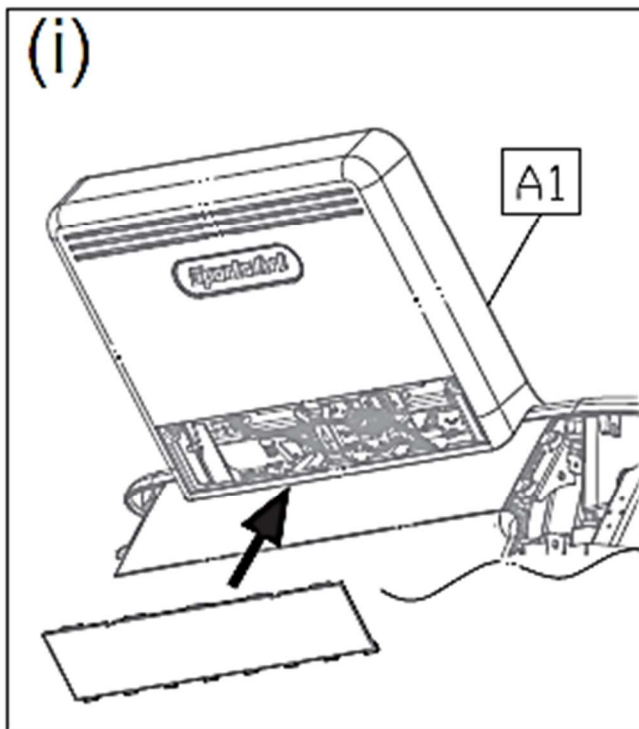
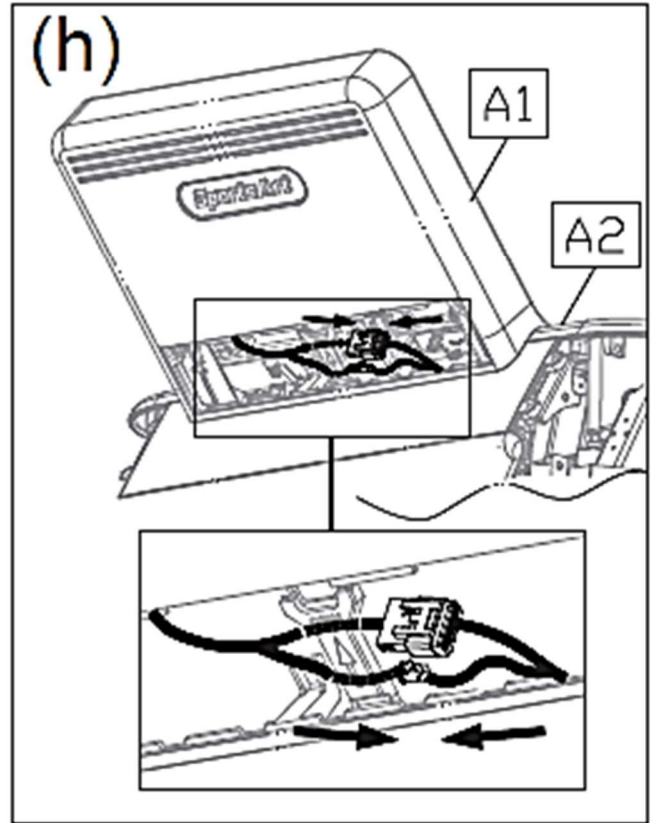
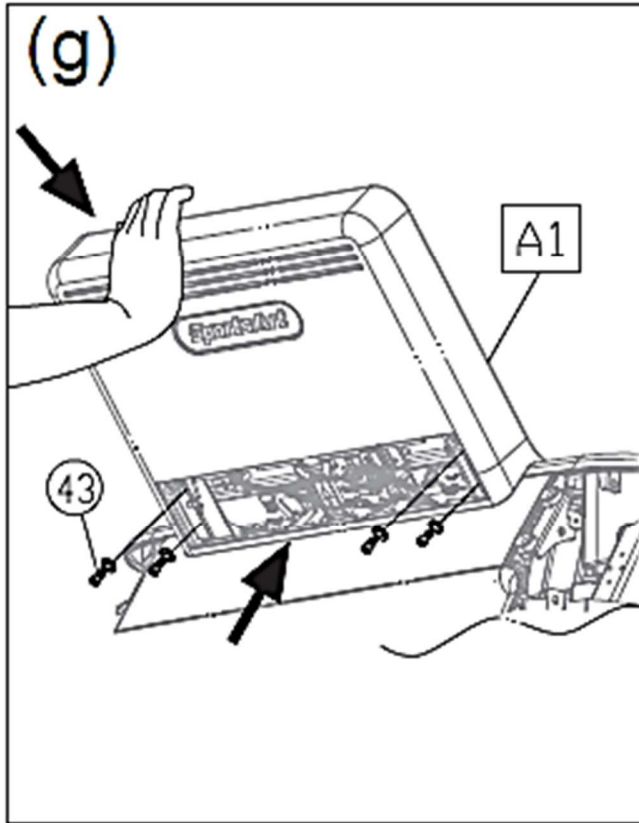
(g) 片手でディスプレイを持ち、ゆっくりと前に傾けてから下に押し込みます。

ネジ (43) を使用してディスプレイパネルをアセンブリの取り付けブラケットに固定します。

(h) ハンドルバーアセンブリ (A2) からデータケーブルを引き出し、ディスプレイパネルの裏側にあるコネクタに接続します。

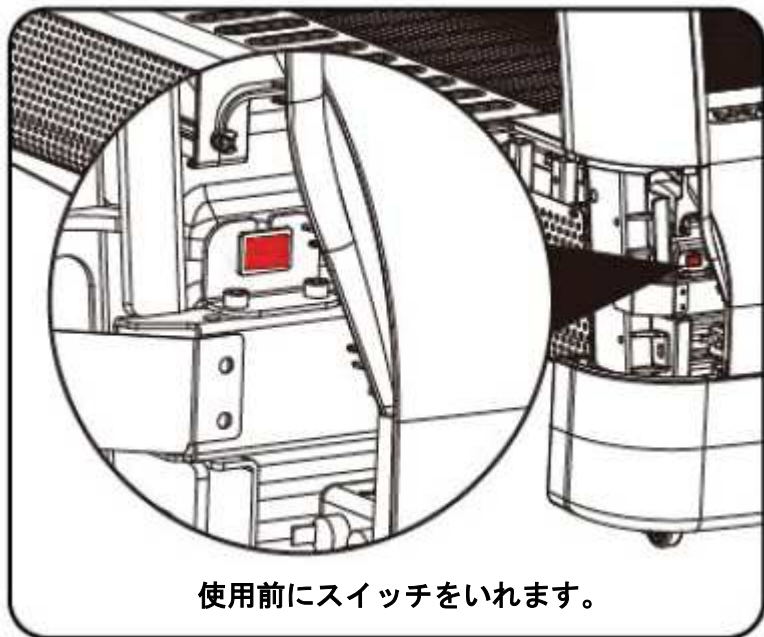
注: すべてのケーブルをディスプレイパネルの内側にきちんと配置してください。

(i) 最後に、ネジ (41) (42) (43) を完全に締めてアセンブリを固定し、カバーを元に戻します。



### STEP 3 電源スイッチ

下図に示すように、右側の台座にある電源スイッチをオンにしてから使用してください。



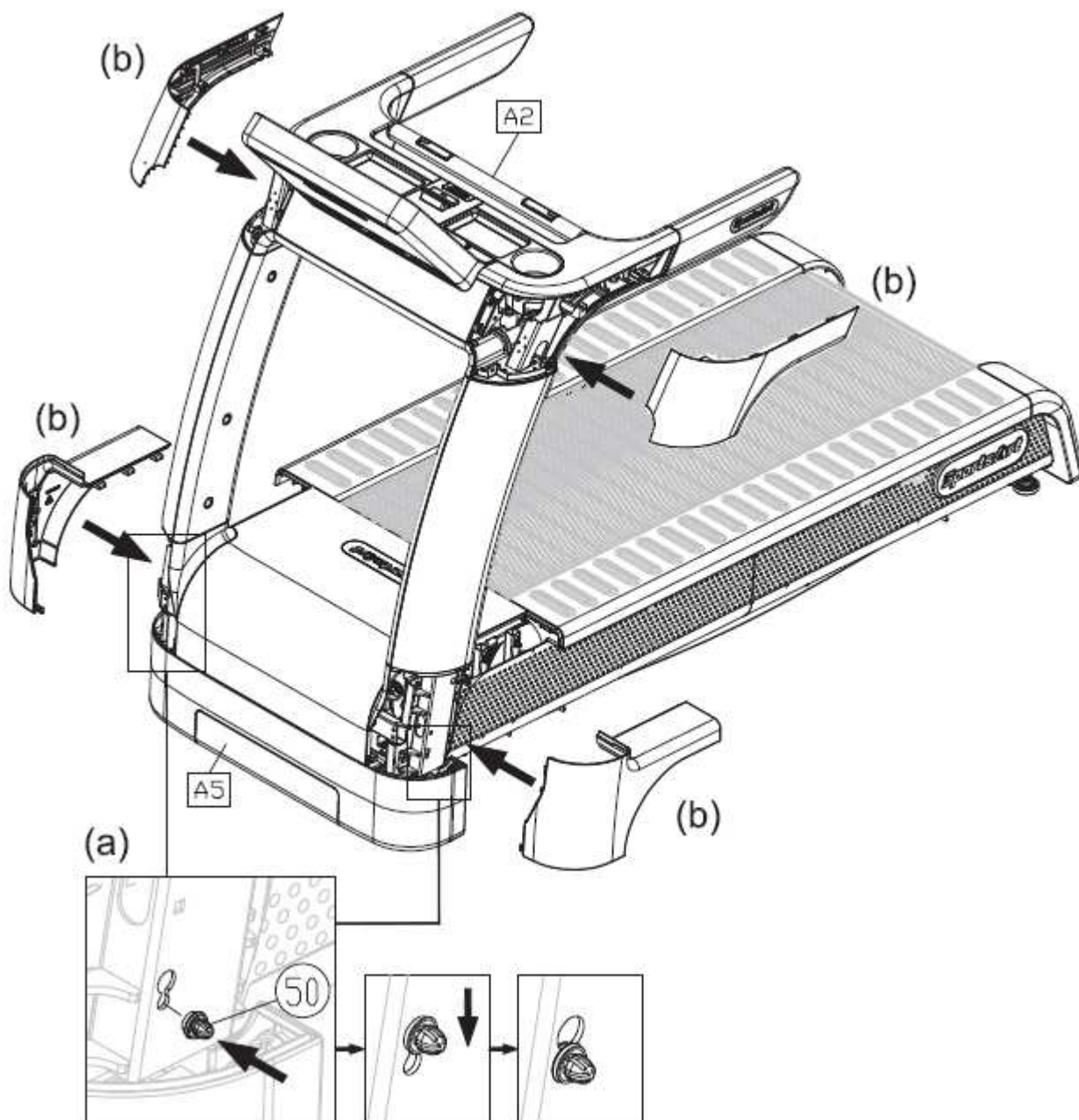
使用前にスイッチをいれます。

#### STEP 4 左右サイドカバーの取り付け

左右のサイドカバーを取り付けは、手順 (a) ~ (b) に従ってください。

(a) 樹脂金具 (50) を左右の台座に上から下に向けてはめ込みます。(合計 2 か所)

(b) メインフレーム (A5) の左右サイドカバー (b) を取り付け、ハンドルバーアセンブリ (A2) を所定の位置に固定します。





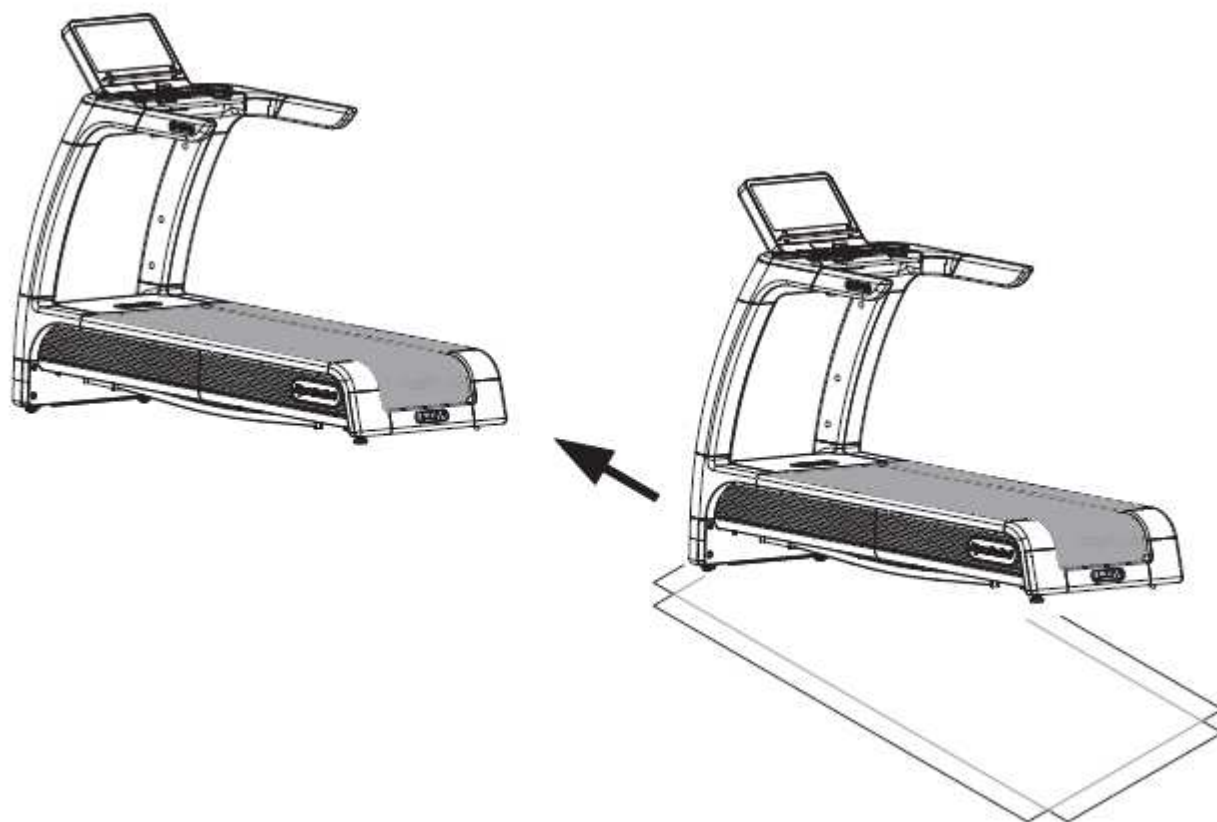
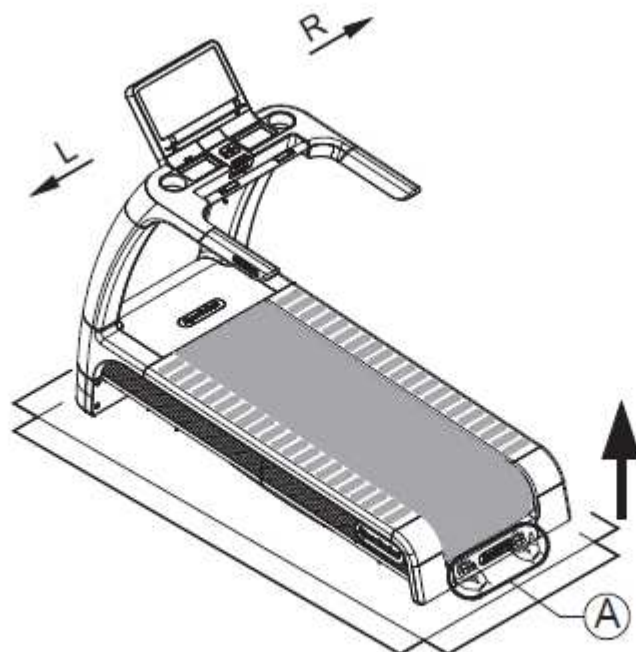
STEP 5 トレッドミルを設置する場所へ移動します。

ウォーキングデッキの後部エリア Aにある持ち手を確認し、トレッドミル後部を持ち上げて所定の位置に転がします。

警告：トレッドミルを厚いカーペットや敷物の上に乗せないこと。

ウォーキングベルトの妨げになる可能性があります。

やむを得ない場合は、カーペットの上に丈夫な板を敷き、カーペットの繊維とトレッドミルのベルトが干渉しないようにしてください。



## STEP 6 トレッドミルを水平にする

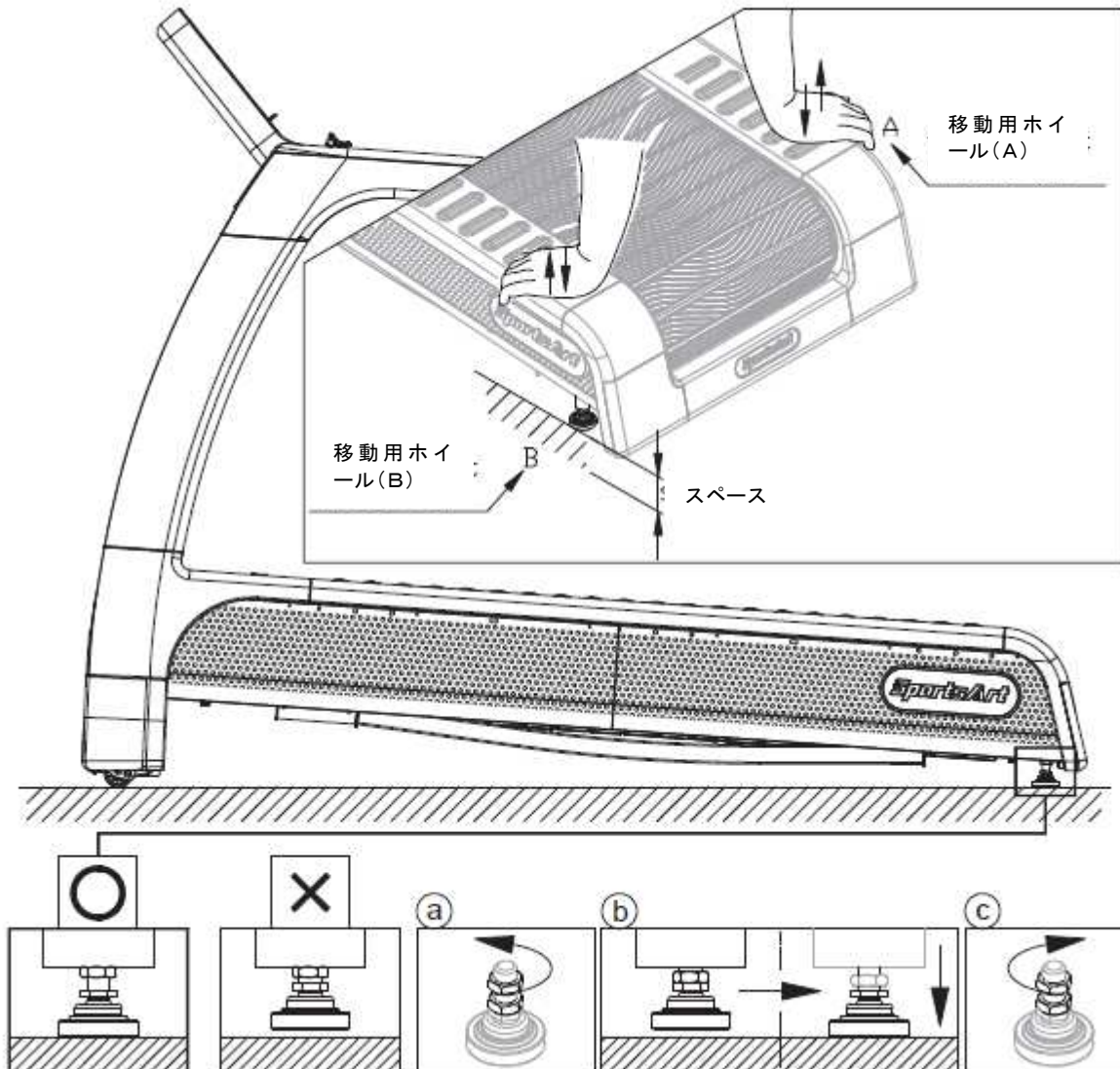
図のように本品の後部を押し下げ、本品が床に平らに置かれているかどうか確認します。  
本品が揺れた場合は、下記の手順のとおりトレッドミルレベラーを調整してください。

- (a) レバーナットを緩めます。
- (b) 床に触れるまで水平脚を下方に回転させます。
- (c) レベラーナットを製品のフレームに対して上方に回転させて、この位置を固定します。

警告：本品を厚いカーペットや敷物の上に乗せないでください。

ウォーキングベルトの妨げになる可能性があります。

やむを得ない場合は、カーペットの上に丈夫な板を敷き、カーペットの繊維と本品のベルトが干渉しないようにしてください。



## STEP 7 傾斜の調整方法

1. トレッドミルは、再起動するかスタンバイ状態から起動するたびに、初期値の7%の傾斜で開始します。  
(初期値7%の傾斜は体重45kgのユーザーに合わせて設定されています)
2. 初期値の傾斜が7%に設定されていない場合は、「ステップ5 トレッドミルの水平調整」を参照して傾斜を6.8%~7.2%に設定するか、傾斜の自動検出を無効にします。  
(下図はN685の例を以下に示します) トレッドミルは正常に起動します。



ステップ7トレッドミルの傾斜を調整する（続き）

3. 傾斜を好まない使用者には、傾斜足の調整には2つの方法があります。

- (a) 傾斜フットを最低調整値（7.7%）に調整すると調整値がディスプレイに表示されます。トレッドミルが正常に起動するように、傾斜の自動検出を無効にしてください。
- (b) 前部傾斜足の下にある種のシムを滑らせる。  
（トレッドミルの安定性を必ずテストしてください）

4. 傾斜設定の自動検出を有効または無効にするには、次の手順に従います。

[ディスプレイの変更]を3秒間押し続けます。

- ・スタート画面で、ENTER を押して確認します。
- ・ディスプレイに「DETECTION OF SLOPE」というフローティングメッセージが表示されたら、RUN / PUSH +/-キーを押して YES または NO を選択して傾斜を自動検出します。

YES : 傾きの自動検出を有効にする（初期値値）

NO : 傾斜の自動検出を無効にします。

（傾斜値はディスプレイに表示されません）

最後に、セットアップが完了したら、STOP を押して終了します。



## ステップ8 ウォークストリップ（歩行面）を点検する

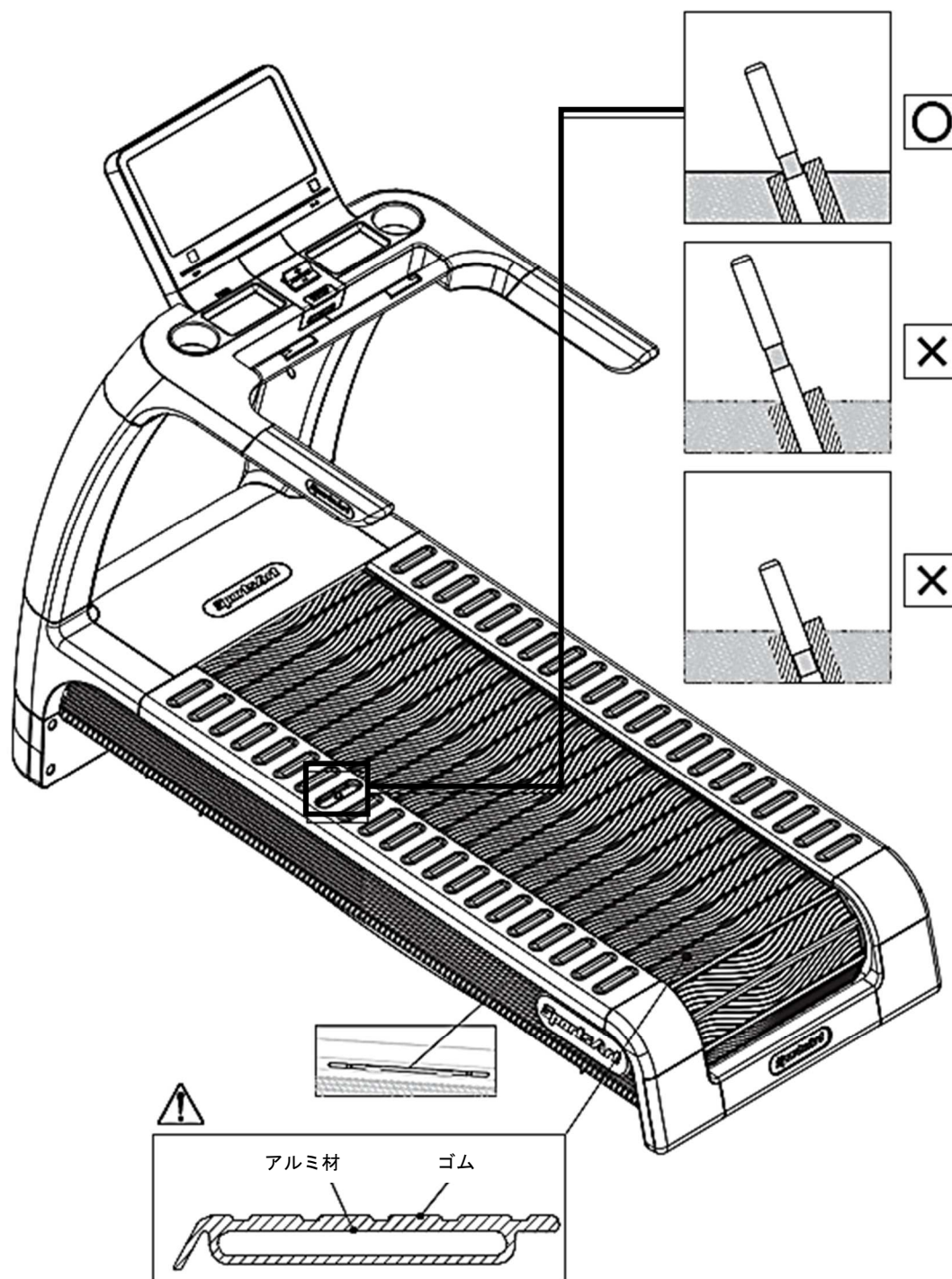
ウォークストリップが正しく配置されているかどうかを調べるには、左のフットレールの下にあるプローブを使用します（下図を参照）。

最初に左側のフットレールの滑り止めシムを取り外し、次にプローブ上の赤いマークが表面と同じ高さになっているかどうかを調べるためにプローブを挿入します。

（ボックス内の丸印と×印はプローブの正しい位置と間違った位置を示します）。

そうでない場合は、「STEP 8 ウォークストリップの位置合わせ」を参照し調整してください。

注：ウォークストリップが磨耗し、アルミニウム合金の内部が露出している場合は交換してください。



### ステップ9 ウォークストリップを合わせる

(a) まず、トレッドミルが平らな地面にあり、傾斜が0%であることを確認してください。

(b) 誰かに手すりを持たずにトレッドミルの上を歩いてもらいます。

ウォークストリップが一直線に並んでいるかどうか、および歩行ストリップと両側のサイドレールの間に等しい量のスペースがあるかどうかを確認するために、3kph / 2.5mphの低い速度で速度を開始します。

位置ずれがある場合は、リアカバーを取り外し、リアローラー調整ネジを回してウォークストリップを調整します。

(c) 同じように5~6kph / 3~3.75mph以上の速度で、誰かに手すりを持たずにトレッドミルの上を歩いてもらいます。

(d) ストリップがサイドレールの近くにある、歩行ベルトの両側のデッキとリアローラー間の距離が許容範囲内であることを確認するために、必要に応じてリアローラーのネジを調整します。

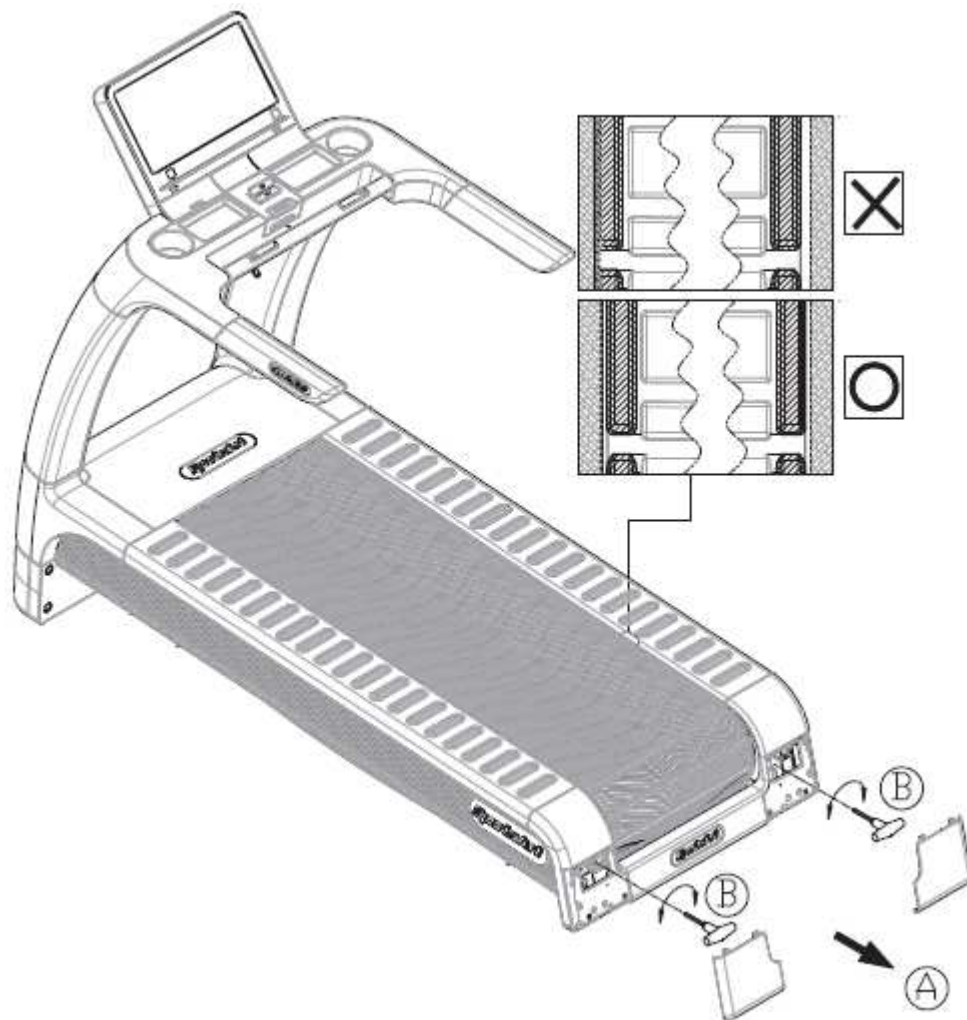
(e) ウォークストリップが動くかどうかを見るためにトレッドミルを2分以上走らせます。

動いている様であれば、手順(c)を繰り返します。

(f) 以上の作業で、ウォークストリップの左右バランスが揃います。

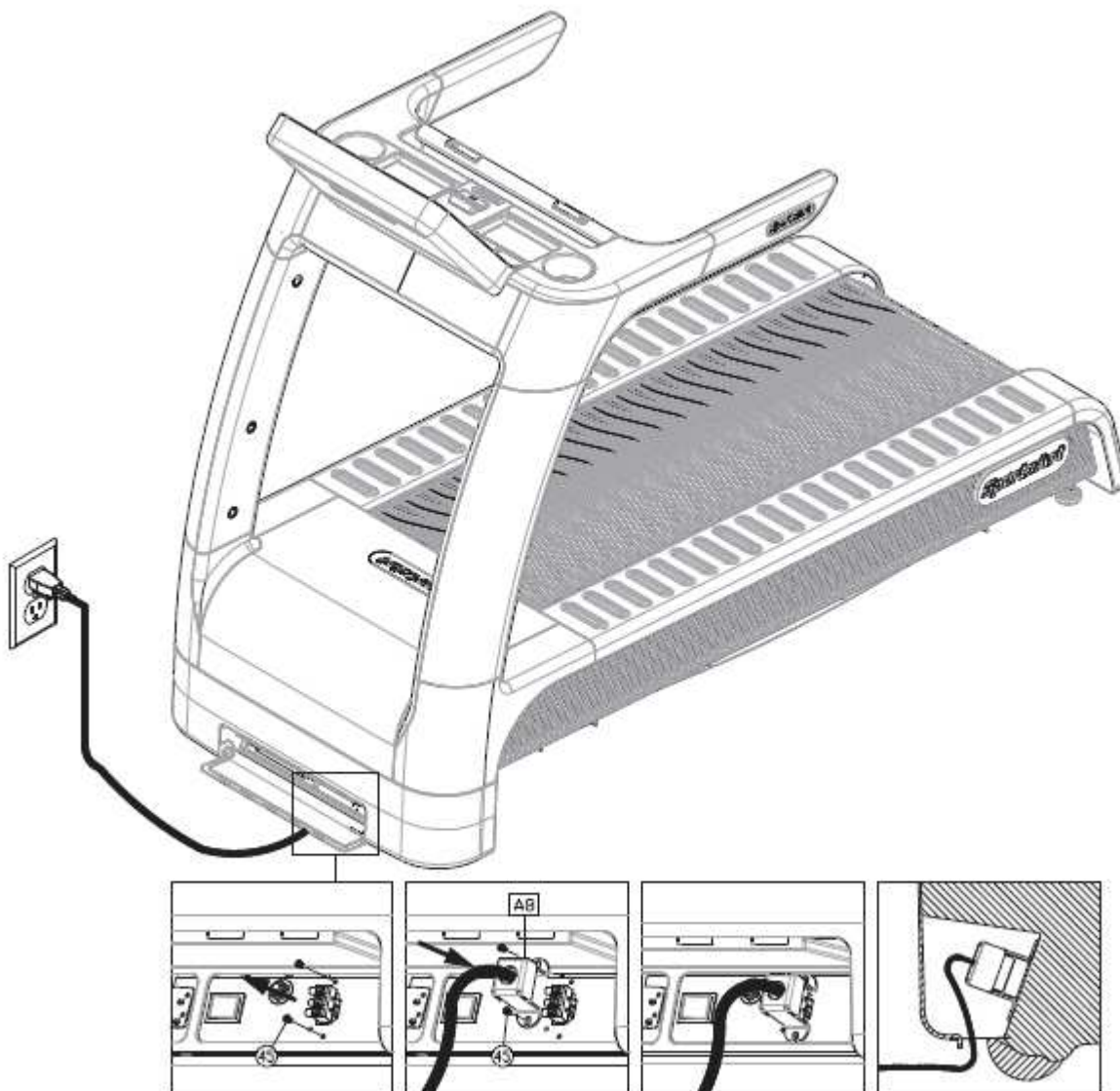
※必要に応じて調整してください。

ただし、リアローラーのネジを一度に4分の1回転以上回さないでください。



### ステップ10 電源コード（G690）の取り付け

- (a) まず、製品の電源コネクタからネジ（45）を外します。
  - (b) 電源コードのプラグを製品のコネクタに差し込みます。
  - (c) ネジ（45）を使用して電源コードプラグ（A8）を所定の位置に固定します。
  - (d) 次に、電源コード（A8）のもう一方の端を適切な電源に差し込みます。
- 図のように、電源コードをソケットに通して下から通します。



## 5. N685 / G690 LCD ディスプレイの説明

### 概要

実際にトレッドミルを使用する前に、トレッドミルとそのすべての機能を十分に活用できるように、ディスプレイの機能をよく理解してください。

### N685 Display Panel



### G690 Display Panel





ディスプレイの仕様

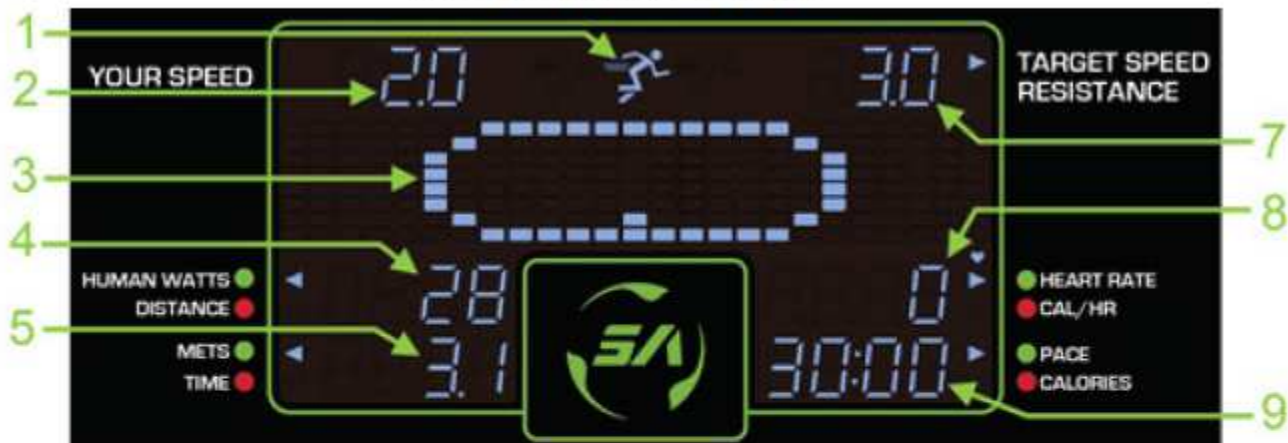
名称	値
スピード	N685 : 時速 3.5-16.0 kmまたは 2.0-10.0mile/時 (体重 : 50 kg / 110ポンド 以上) G690 : 時速 3.5-16.0 kmまたは 2.0-10.0mile/時 (体重 : 45 kg / 100ポンド 以上)
抵抗	1 ~ 6
時間	0:00~99:59 , 100~9999
距離	0.00~9999mile/ KM (小数点以下2桁まで表示)
カロリー	0~9999K-CAL
カロリー/時間	0~9999K-CAL
METS	0.0~99.9
ペース	1/SPEED
ワット数	0~999
GRID ワット数	0~200ワット (G690のみ)

## DISPLAY Keys

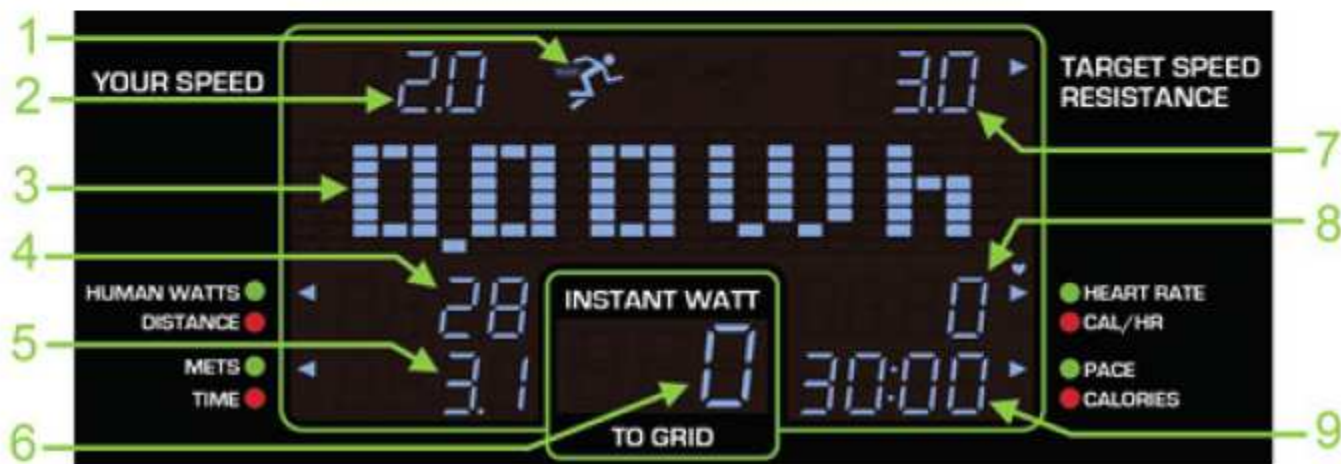
No.	名称	機能
1	液晶画面	以下のパラメータを表示します。 速度、抵抗、心拍数、距離、時間、カロリー、インスタント GRID のワット【G690 のみ】
2	ゴール (GOAL)	以下のパラメータを設定します。 時間、距離、カロリー、ワット時 GRID へ【G690 のみ】
3	モード (MODE)	RUN モードと PUSH モードを切替
4	CHANGE DISPLAY	LCD ウィンドウ内のメッセージを切替
5	QUICK START	セットアップ選択をスキップして、すぐにトレッドミルを起動します。
6	ENTER	選択を確認してください
7	QR コードと NFC タグ	(1) SA WELL +がない場合： QR コードをスキャンし、NFC タグをタップすると、SPORTSART Web サイトのみが表示されます。 (2) SA WELL +の場合： SA WELL +アプリ (Android または iOS 用) を使用して、QR コードをスキャンするか、コンソールの NFC タグをタップして トレッドミルに接続できます。
8	USB port	ソフトウェアの更新に使用されますが、充電ポートとして使用でき ます。(充電機能は G690 のみ利用可能です。)
9	SA WELL+	データ管理 (この機能はあなたが SA WELL +を購入する
10	RUN/PUSH + -	+ / - を押して速度または抵抗レベルを調整します
11	STOP key	を押すとトレッドミルが停止し、押し続けるとスタート画面に戻り ます。
12	Safety key	安全キーを挿入して、トレッドミルを起動します。 キーを外すと、トレッドミルは直ちに停止します。
13	Numeric keys	素早くスピードを設定するために使用
14	PAUSE/RESUME	このキーを押すとワークアウトを一時停止または再開します。
15	TV WIRELESS AUDIO RECEIVER	音量とテレビのオーディオチャンネルを変更します。
16	Power button	スリープモードからディスプレイを起動します。
17	Headphone Jack	ワイヤレステレビのオーディオを聞くには、ヘッドフォンを接続してく ださい (MYE オプションと組み合わせて)。
18	Fan speed key	3 つの異なるファン速度でサイクルします。 【G690 のみ】

## DISPLAY Parameter Window

### N685 parameter window



### G690 parameter window



1	The light man signal	<p>RUN モード:</p> <p>【実際の速度&lt;目標速度】の場合 数字は点滅し、動いているように見えます。</p> <p>【実際の速度が目標速度以上】の場合 数字は点滅せず、画面中央で点灯し続けます。</p> <p>PUSH モード 図は常に点滅します。</p>
2	YOUR SPEED	実速度を表示します
3	Display area	テキストとグラフィックを表示します
4	HUMAN WATTS/ DISTANCE	<p>発生ワット数: あなたの現在の HUMAN WATT 数。</p> <p>距離: 達成した距離、または現在のプログラムに残っている距離。</p>
5	METS / TIME	<p>METS: あなたの現在の MET。</p> <p>時間: あなたの達成時間または、残りの時間が表示されます。</p>

6	Instant Watt To GRID	リアルタイムのワット数がグリッドに表示されます。 (G690 のみ)
7	TARGET SPEED or RESISTANCE	あなたの目標速度または抵抗値
8	HEART RATE & CAL/HR	心拍数：リアルタイム心拍数モニタリング (HTR コンタクトプレート経由)
9	PACE/CALORIES	ペース：あなたの現在の 1mile のペース。 カロリー：現在のトレーニング中に消費された総カロリー。

### ディスプレイの安全機構

安全機構のキーが外れると、トレッドミルは直ちに停止して怪我を防ぎます。

ディスプレイに表示される点滅しているキーサインは、安全キーが取り外されたことを示します。その場合、トレッドミルはキーを再挿入されるまで起動しません。



DISPLAY セットアップガイド  
モード

RUN	トレッドミルは、設定速度に合わせて自動的にベルト速度を調整します。
PUSH	トレッドミルはより集中的なトレーニングへの抵抗を生み出すでしょう。

GOAL

TIME	期間は 5~300 分です。 初期値は、30 分です。
DISTANCE	距離は 0.1-99.9mile/km の範囲です。 初期値は、2mile/ 3km です。
CALORIES	カロリーは 100-9999 Kcal です。 初期値は、100Kcal です。
Watt-hour To GRID 【only in G690】	GRID に対するワット時は、5~100 Wh の範囲です。 初期値は、20 Wh です。

ユーザー情報設定

トレッドミルは、入力した個人情報に基づいて消費カロリーを測定します。

AGE	年齢は 10~90 歳です。 初期値の年齢は 35 歳です。
WEIGHT	重量は 100-330LB / 45-150KG の範囲です。 初期値は、165LB / 75KG です。

ユーザーパラメータ設定：


EUP タイム	EUP 時間は 5~600 分です。 初期値は、30 分です。
制限時間	制限時間は 5~60 分です。 初期値は、30 分です。

## 6. N685 / G690 トレッドミル操作

### 操作開始画面

1. 安全に使用するため、トレッドミルを操作する前に、安全キーが衣服に正しくセットされていることを確認してください。





2. ディスプレイの右下隅にある電源ボタン  を押すと、「ビーブ」音が聞こえた後、ディスプレイに N685 / G690 の開始画面が表示されます。



## 操作クイックスタート

クイックスタートプログラムは、セットアップモードを省略しトレーニングをすぐに開始できます。  
その場合、トレッドミルは RUN モードで起動し、初期値（35year、75kg / 165lb）で開始します。

はじめに：クイックスタート

1. <QUICK START> 、または<RUN / PUSH>  のプラス記号 (+) を押します。
2. 歩行ベルトのロックが解除され、3 秒間のカウントダウンがディスプレイに表示され、走行ベルトが動き始めます。



RUN mode in N685



RUN mode in G690

You can change to <PUSH> mode as shown below:



PUSH mode in N685

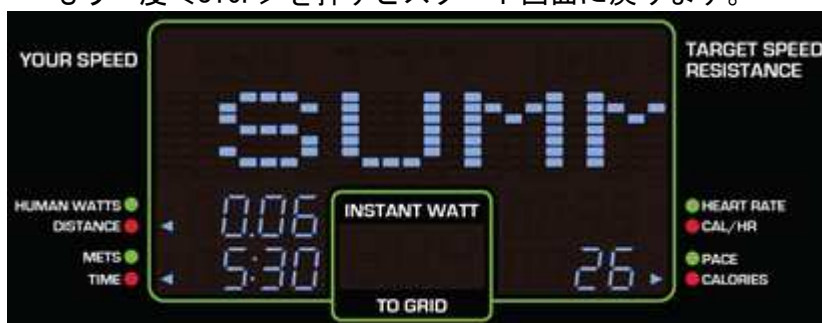


PUSH mode in G690

3. <STOP>  を押して運動を終了します。

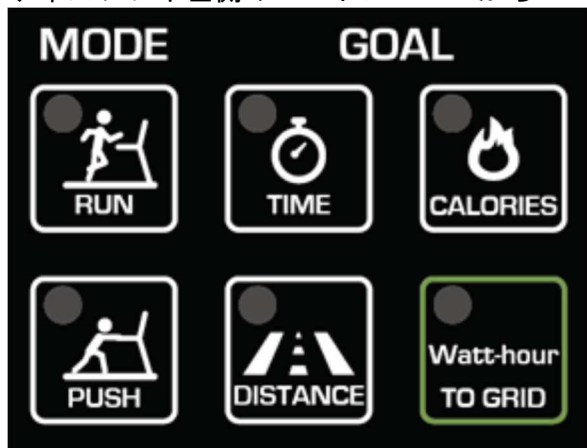
「SUM MARY」という単語がディスプレイにポップアップ表示され、ワークアウトサマリーが1分間表示されます。

もう一度<STOP>を押すとスタート画面に戻ります。







操作 RUN または PUSH

ディスプレイ左側のモードメニューから RUN または PUSH モードを選択します。



RUN または PUSH モードを起動します。

1. <RUN>  または <PUSH>  を押します  
あなたのトレーニングの目標を選択してください。

たとえば、<時間>  を選択した場合、<RUN / PUSH>キー  で +/- を押して TIME 目標を設定したり、キーパッドで目標時間を入力したりできます。

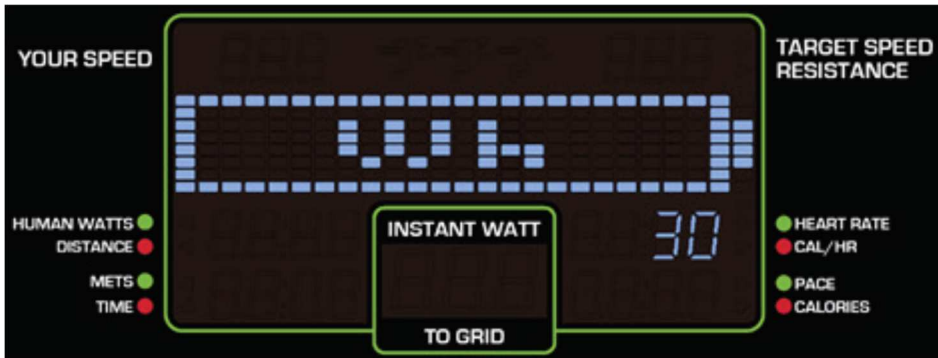
次に ENTER キー  を押して選択を確定します。





操作の実行またはプッシュ（続き）

- (1) 目標は、時間、カロリー、距離、または GRID までのワット時のいずれかです（G690 のみ）。
- (2) <Watt-hour To GRID> を選択すると、ディスプレイに電池マークが表示されます。
- (3) <RUN> モードまたは <PUSH> モードを選択しない場合、トレッドミルは初期値で <RUN> モードで起動します。



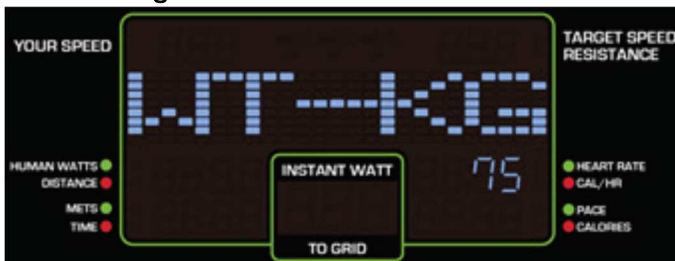
### 3. 年齢と体重を設定する

ディスプレイに “ AGE ” と表示されるか、 <RUN / PUSH> キーを押して +/- を押すか、 キーパッドに数字を入力して年齢を設定します。

選択を確定すると、ディスプレイに “ WT-KG ” と表示されます、 <RUN / PUSH> キーを押すか、 キーパッドに数字を入力して体重を設定し、確認を押して設定を完了します。



AGE setting screen



WEIGHT setting screen

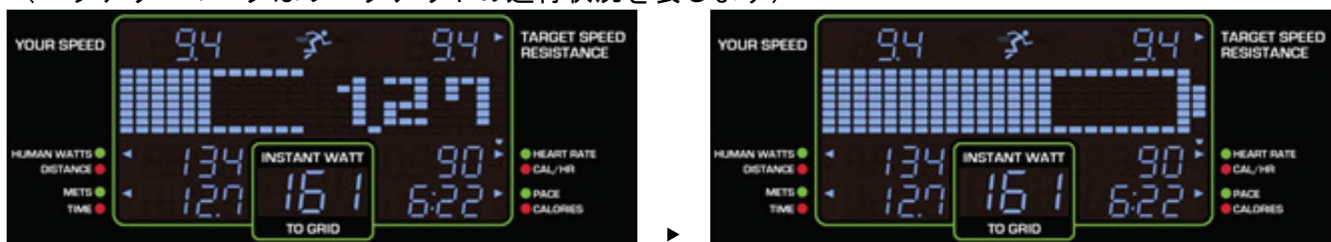
操作の実行またはプッシュ（続き）

4. セットアップが完了すると、ウォークベルトのロックが解除され、3 秒間のカウントダウンがディスプレイに表示されます。その後、ウォークベルトが動き始めます。

※ワークアウト目標として<TIME>、<DISTANCE>、<CALORIES>を選択した場合、以下の画面が表示されます。

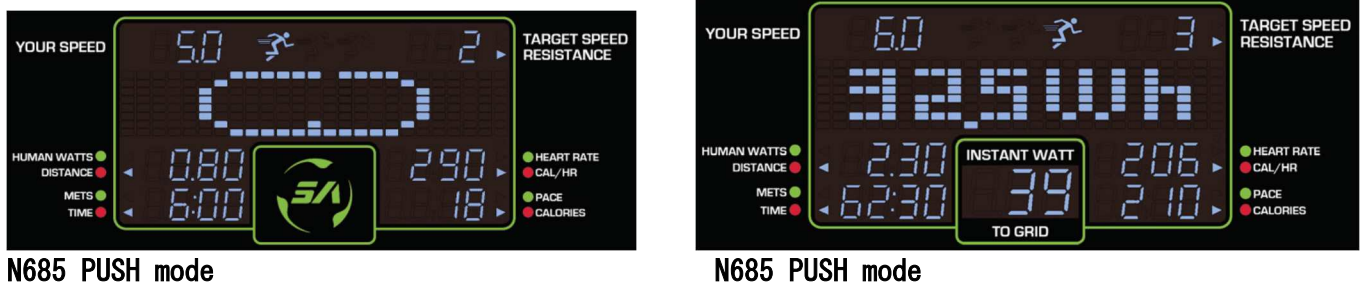


※ワークアウト目標として<Watt-hour To GRID>を選択した場合、以下の画面が表示されます。  
(バッテリーマークはワークアウトの進行状況を表します)



Set <Watt-hour To GRID> as the workout goal in RUN mode

Change to <PUSH> mode:



N685 PUSH mode

N685 PUSH mode

## 操作 RUN OR PUSSYU (Cont)

5. 運動を中止したい場合は、<STOP>キー  を押してプログラムを終了します。

ワークアウトの目標に到達した場合、ディスプレイに「サマリー」という単語がポップアップ表示され、ワークアウトのサマリーが1分間表示されます。 押すもう一度<STOP>を押すとスタート画面に戻ります。



## 操作 そのほかの機能

### 1. 自動シャットダウン

この機能は N685 でのみ利用可能です。

トレッドミルは、アイドル状態から 1 分後に自動的にシャットダウンします。

### 2. EUP 機能

この機能は G690 でのみ利用可能です。

トレッドミルがスタンバイ状態のときは、ドライバーとディスプレイパネルには電力が不要で、電力を節約してエネルギーを節約します。

EUP タイマーは調整可能です。

詳細は、「操作ユーザー設定とコンポーネントのバージョン」を参照してください。

## ユーザー設定とコンポーネントのバージョン

基本設定メニューでは、測定単位の変更、合計距離と時間の表示、およびディスプレイとドライブボードプログラムのバージョン番号の確認ができます。

この情報にアクセスするには、起動時のバナー画面で<CHANGE DISPLAY>このメニューの任意の時点で 3 秒間 <STOP>ボタンを押すと起動画面に戻ります。

## 操作ユーザー設定とコンポーネントのバージョン（続き）

### (1) 単位

“ UNIT - MILE” または “ UNIT - KM” は画面をスクロールします。  
RUN/ PUSH +/-を使って2つの設定を切り替えます。  
設定が表示されたら、ENTER キーを押して確認し、次の設定に進みます。

### (2) プログラムバージョン

次のプログラムバージョンは画面をスクロールし、RUN / PUSH +/-キーを使って各プログラムバージョンを表示します。

- ・ 総距離を表示するには、ENTER キーを押します。
  - (a) CTL xxxx : プログラムのバージョンを表示します。
  - (b) DRV xx-xxxx : ドライブボードのバージョン。
  - (c) MI xx-xxxx : G690 マイクロインバータドライブボードのバージョン (G690 のみ)
  - (d) SA WELL + x.x.x : SA WELL +ボードのバージョン  
(オプションの SA WELL +と一緒に使用できます)

### (3) 総距離

“ TOTAL DISTANCE xxxxxx KM” または “ TOTAL DISTANCE xxxxxx MILE” が画面をスクロールします。  
ENTER キーを押すと合計時間が表示されます。

### (4) 総時間

“ TOTAL TIME xxxxxx HOURS” と表示されたら画面をスクロールします。Enter キーを押して製品のシリアル番号または総エネルギーを表示します (G690 のみ)。

### (5) 総エネルギー (G690 のみ)

“ TOTAL ENERGY xxxxxx KWH” は画面をスクロールし、ENTER キーを押すと製品のシリアル番号が表示されます。

### (6) 製品シリアル番号

「S / N xxxxxxxx」 と表示されている画面をスクロールし、ENTER キーを押すと次の設定に進みます。

### (7) 言語

現在選択されている国は画面をスクロールし、RUN / PUSH +/-を使って言語を切り替えます。  
ENTER キーを押して確定し、次の設定に進みます。

(8) アップタイム (G690 のみ)

画面に「EUP」と表示されたら、RUN / PUSH +/-またはキーパッドを使用してスリープタイマーを変更します。

ENTER キーを押して確定し、次の設定に進みます。

注：タイマーが5分未満に設定されている場合、EUP モードは無効になります。

(9) プログラム時間

画面に“LIMIT”と表示されたら、RUN / PUSH +/-またはキーパッドを使って選択します。

ENTER キーを押して確定し、次の設定に進みます。

注：タイマーが5分未満に設定されていると、プログラム時間制限モードは無効になります。

(10) ビープ音

画面に“BZ”と表示されますので、RUN/PUSH +/-を使って“YES”または“NO”を切り替えます。

ENTER キーを押して確定し、次の設定に進みます。

(11) 斜面の検出

「SLOPE の検出」は画面をスクロールします。RUN/ PUSH +/-を使用して、「はい」または「いいえ」の設定を切り替えます。

ENTER キーを押して確定し、起動画面に戻ります。

注：斜面の設定の詳細については、組立説明書を参照してください。

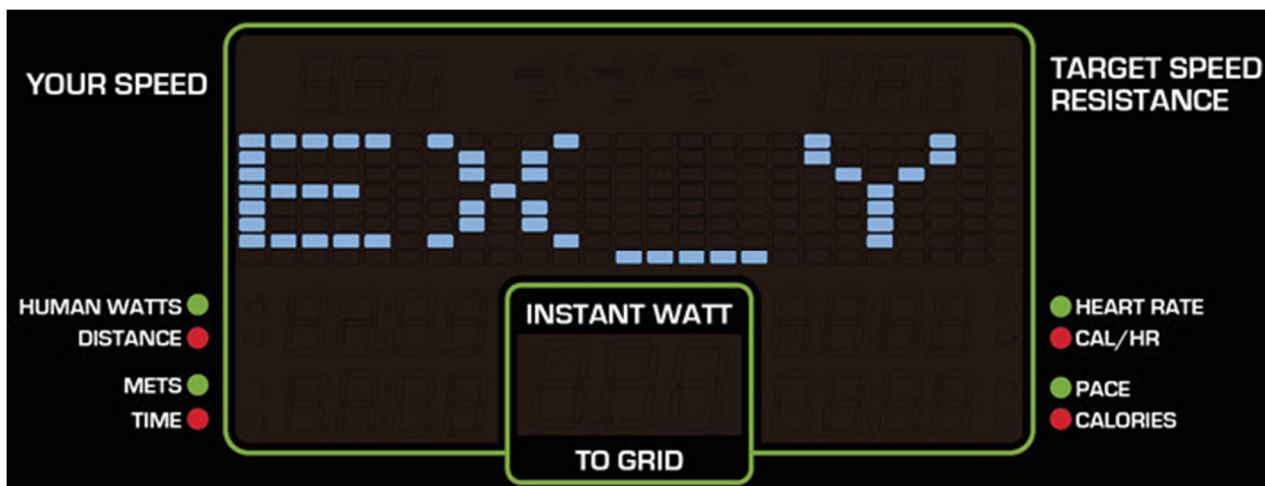
操作エラーメッセージ

トラブルシューティングの補助として、エラーメッセージがトレッドミルに表示されることがあります。

エラーメッセージは「ERROR \_X\_Y」の形式で表示されます。

Xはエラーのカテゴリを表します。

Yは特定の問題を表します。



N685 Error code explanations are as follows:

Error code X	Error code Y	Explanation	Description
1	7	Excessive speed (Over 10.5MPH/17KPH)	速すぎる (10.5MPH / 17KPH以上)
1	8	Display and Optic Sensor speeds do not match.	ディスプレイと光学センサーの速度が一致しません。
2	3	Flywheel electromagnet is too hot.	フライホイール電磁石が過熱しています。
2	4	Generator is too hot.	発電機が過熱しています。
4	7	Buck (Step-down circuit) malfunction	降圧 (降圧回路) 故障
7	5	wear and tear on brake pads	ブレーキパットの摩耗
7	6	Brake board VR is abnormal	ブレーキボードVRが異常です。
7	7	Brake board communication is abnormal	ブレーキボード通信が異常です。
8	1	When power is on, communication is abnormal.	電源が入っていると通信は異常です。
8	2	When power is on, communication is normal, however an abnormality occurs during operation.	電源が入っていれば通信は正常です。ただし、運転中に異常が発生した。
9	1	EPROM to drive board communication is abnormal.	ボード通信を駆動するためのEPROMが異常です。
9	2	G-Sensor communication is abnormal.	Gセンサー通信が異常です。

G690 Error code explanations are as follows:

Error code X	Error code Y	Explanation	Description
1	1	AC voltage (Vac), zero-bias is abnormal.	Micro Inverter drive board abnormality
1	2	Display and Optic Sensor speeds do not match.	Micro Inverter drive board abnormality
1	7	Excessive speed (Over 10.5MPH/ 17KPH)	
1	8	Display and Optic Sensor speeds do not match.	

Error code X	Error code Y	Explanation	Description
1	1	AC voltage (Vac), zero-bias is abnormal.	Micro Inverter drive board abnormality

		交流電圧 (Vac) ゼロバイアスが異常です。	
1	2	Display and Optic Sensor speeds do not match. ディスプレイと光学センサーの速度が一致しません。	Micro Inverter drive board abnormality
1	7	Excessive speed (Over 10.5MPH/17KPH) 速度超過 (10.5MPH / 17KPH以上) ディスプレイと光学センサーの速度が一致しません。	
1	8	Display and Optic Sensor speeds do not match.	
2	1	Micro Inverter IGBT over current (DC bus over current)	Micro Inverter drive board abnormality
2	3	Flywheel electromagnet is too hot.	
2	4	Generator is too hot.	
3	1	AC power loss (The island effect).	Micro Inverter drive board abnormality
3	2	AC power supply error.	Micro Inverter drive board abnormality
3	3	AC power frequency error.	Micro Inverter drive board abnormality
4	3	Micro Inverter DC_BUS voltage too high (Software)	Micro Inverter drive board abnormality
4	4	Micro Inverter DC_BUS voltage too high (Hardware)	Micro Inverter drive board abnormality
4	5	Booster (Step-up circuit) output voltage too high.	
4	6	Booster (Step-up circuit) output over current.	
4	7	Buck (Step-down circuit) malfunction	
5	2	Relay malfunction	Micro Inverter drive board abnormality
6	1	Generator over current. (Booster IGBT abnormality)	Micro Inverter drive board abnormality

Error code X	Error code Y	Explanation	Description
6	2	Generator voltage error.	Micro Inverter drive board abnormality
7	5	wear and tear on brake pads	
7	6	Brake board VR is abnormal	
7	7	Brake board communication is abnormal	
8	1	When power is on, communication is abnormal.	
8	2	When power is on, communication is normal, however an abnormality occurs during operation.	
8	5	Micro Inverter drive board communication abnormality (Startup communication abnormality.)	
8	6	Micro Inverter drive board communication abnormality (Communication interrupted.)	
9	1	EPR0M to drive board communication is abnormal.	
9	2	G-Sensor communication is abnormal.	
9	3	EPR0M to G-sensor communication is abnormal.	



## 7. N685 / G690 トレッドミルを使用するための安全のためのヒント

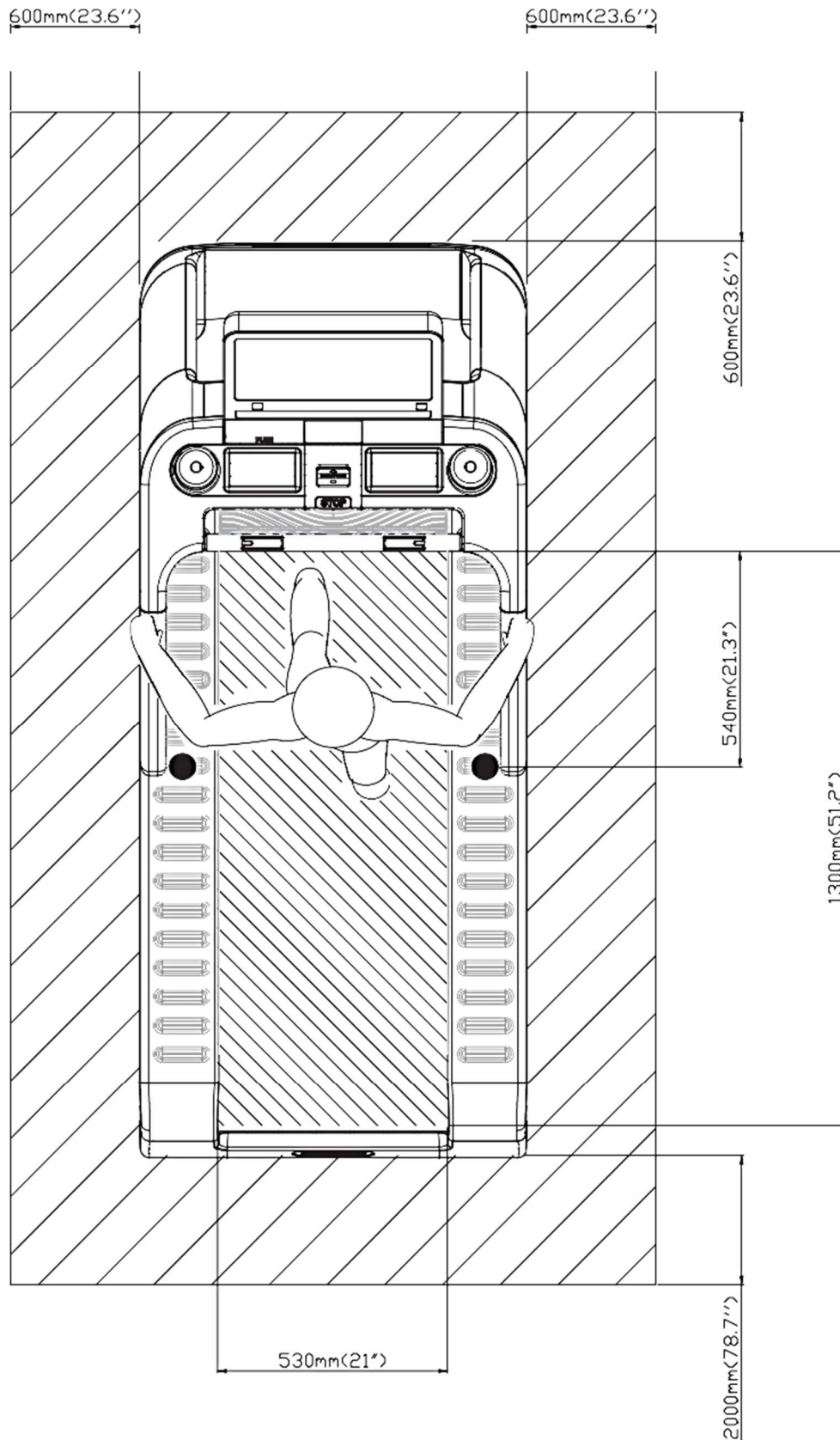
### 安全エリア

(a) 以下に示すように、安全距離が必要です。

操作時に人がこの領域の近くにいないようにしてください。

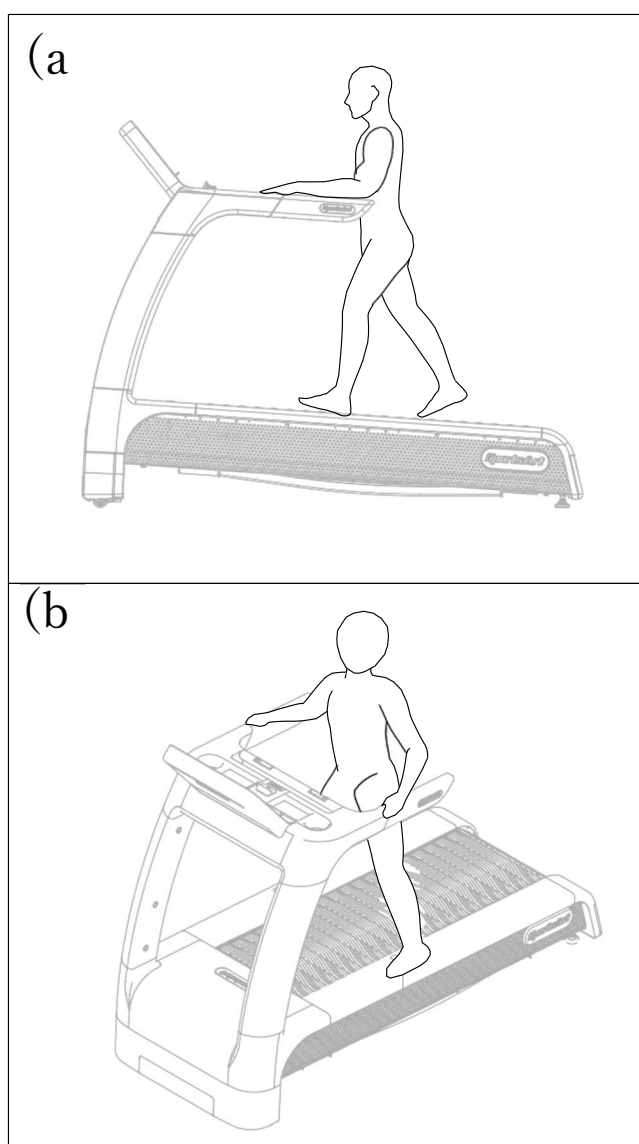
(b) 運転時には、必ず走行ベルトの中央のEの部分に緑色の丸いラベルが貼られている場所に立ちます。

(c) 走行面は以下の通りです。



## 適切なトレーニングポジションと安全性

- (a) 図 (a) に示すように、ユーザーの適切な位置でトレーニングしてください。
- (b) ユーザーがランニングベルトを急に離れる必要がある場合は、図 (b) に示すようにハンドルバーに手を置き、ランディングストリップを踏んでからトレッドミルをオフにしてください。  
ランニングベルトが完全に停止するまで待ってからトレッドミルを降りてください。
- (c) 無負荷時よりも負荷時の騒音が大きくなりますが異常ではありません。
- (d) 騒音レベルは、ユーザーの体重、走るスタイル、スピードによって変わります。
- (e) 過度の運動または不適切な運動形態は、重傷を負う可能性があります。



## 8. メンテナンス

ここでは、メンテナンス関連について説明し、メンテナンス計画、重要点、および記録について説明します。

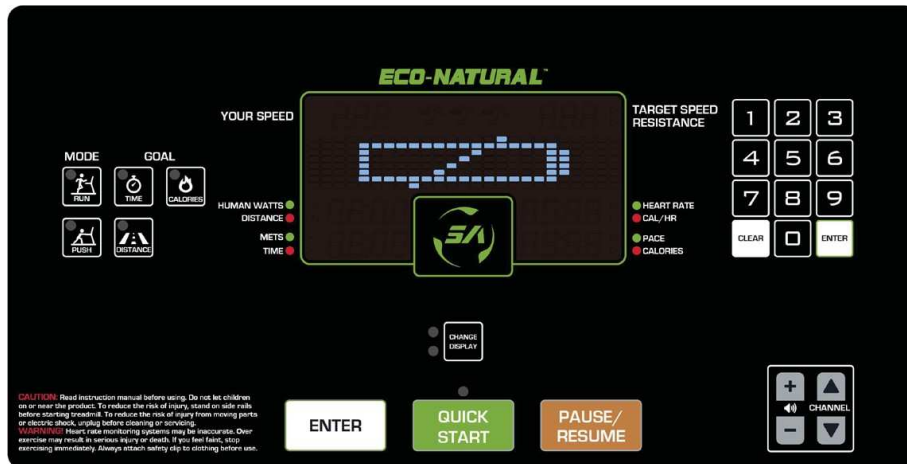
### メンテナンス安全上のご注意

- この製品を修理するときは、決められた安全上の注意事項に従ってください。
- 電子部品は、電源を切った後も電荷を帯びることがあります。
  - ・安全のために装置の電源を切ってください。
  - ・コンデンサが放電するまで 10 分待ち、その後、電源コードをコンセントから外します。以上の手順が完了した後にのみ、カバーを取り外して電子部品にアクセスできます。
- 製品を取り外し、メンテナンスを実行する前に 10 分待ちます。
- 製品をきれいにするために湿ったタオルを使用しないでください。  
次のようなメンテナンスを行ってください。  
汚れた場所や使用頻度の高い場所では、成分を 10%程度に薄めた中性洗剤を湿らせた、清潔で糸くずの出ないタオルを使用して、ハンドルバーとコンソールを清掃してください。
- アルコール、アンモニア、またはその他の有害な化学薬品を含むクリーナーを使用しないでください。  
そのような化学物質の使用は製品が損傷する可能性があります。
- 製品に液体を直接吹きかけたり、注いだりしないでください。  
電子部品が損傷する可能性があります。
- 本製品には可動部品があり、危険な場合があります。  
この製品を保守、操作、または移動するときは注意してください。
- 製造元 (SportsArt) が特に推奨していない付属品や部品を使用しないでください。  
このような部品は怪我をしたり、装置が故障したりする可能性が高まります。
- サービス中および部品交換中は、トレッドミルを電源から切り離してください。
- 保守と修理は、訓練を受けたサービス担当者のみが行ってください。  
不適切なメンテナンスは機械を損傷するだけでなく、使用時にも危険をもたらす可能性があります。
- メンテナンスが完了するまで本製品を使用しないでください。
- 修理やメンテナンスのためにカバーを取り外す必要がある場合は、サービス技術者または販売店に連絡してください。  
自分で修理しようとししないでください。

## メンテナンス バッテリーの交換 (N685)

メンテナンスバッテリーの交換 (N685 バッテリーの充電が必要になると、次の図が画面に表示されます。この時点で、トレッドミルは1分後に動作を停止します。

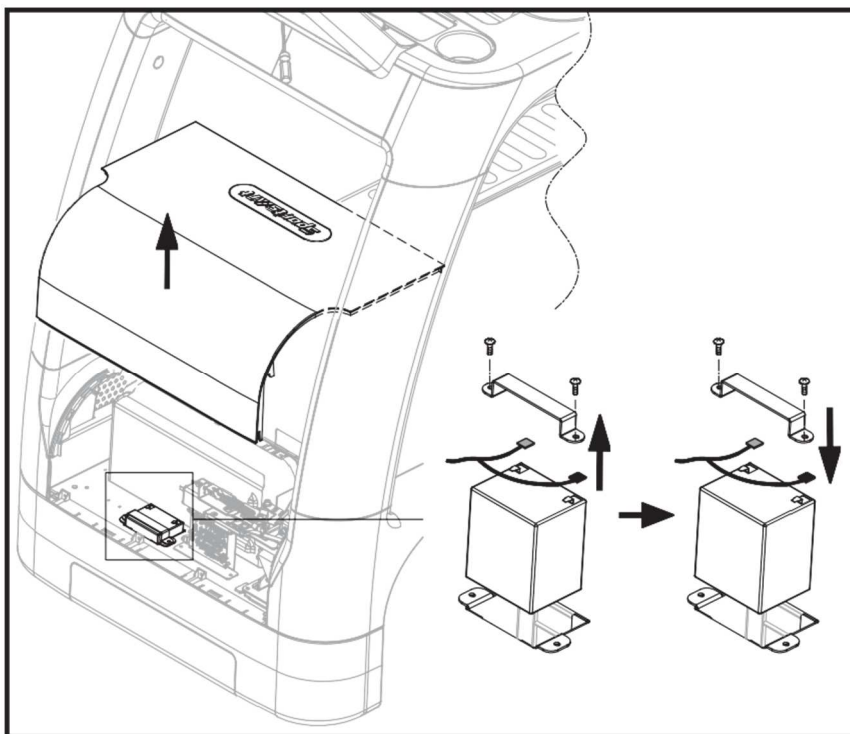
詳しくは「バッテリーの充電」をご覧ください。



充電後もイラストが表示される場合は、バッテリーを交換する必要があります。

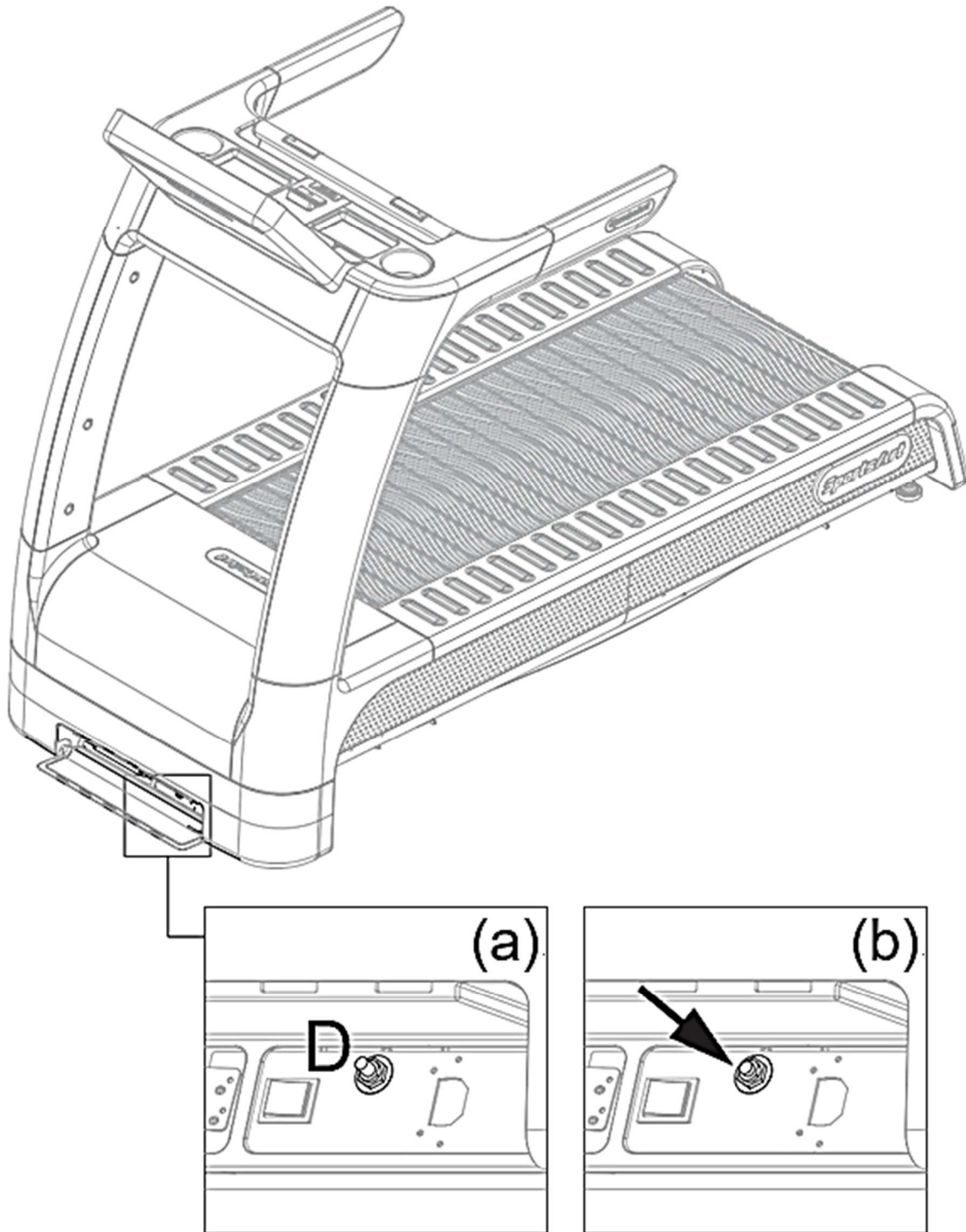
電池を交換するには、次の (a) から (d) の手順に従ってください。

- まず、図のようにカバーを取り外します。
- ネジ、バッテリーブラケット、赤/黒のケーブルを外します。
- 新しい電池を取り付け、ネジ、電池ブラケット、赤/黒のケーブルで順番に固定します。
- カバーを元の位置に固定してから、「バッテリーの充電」に従ってバッテリーを充電します。



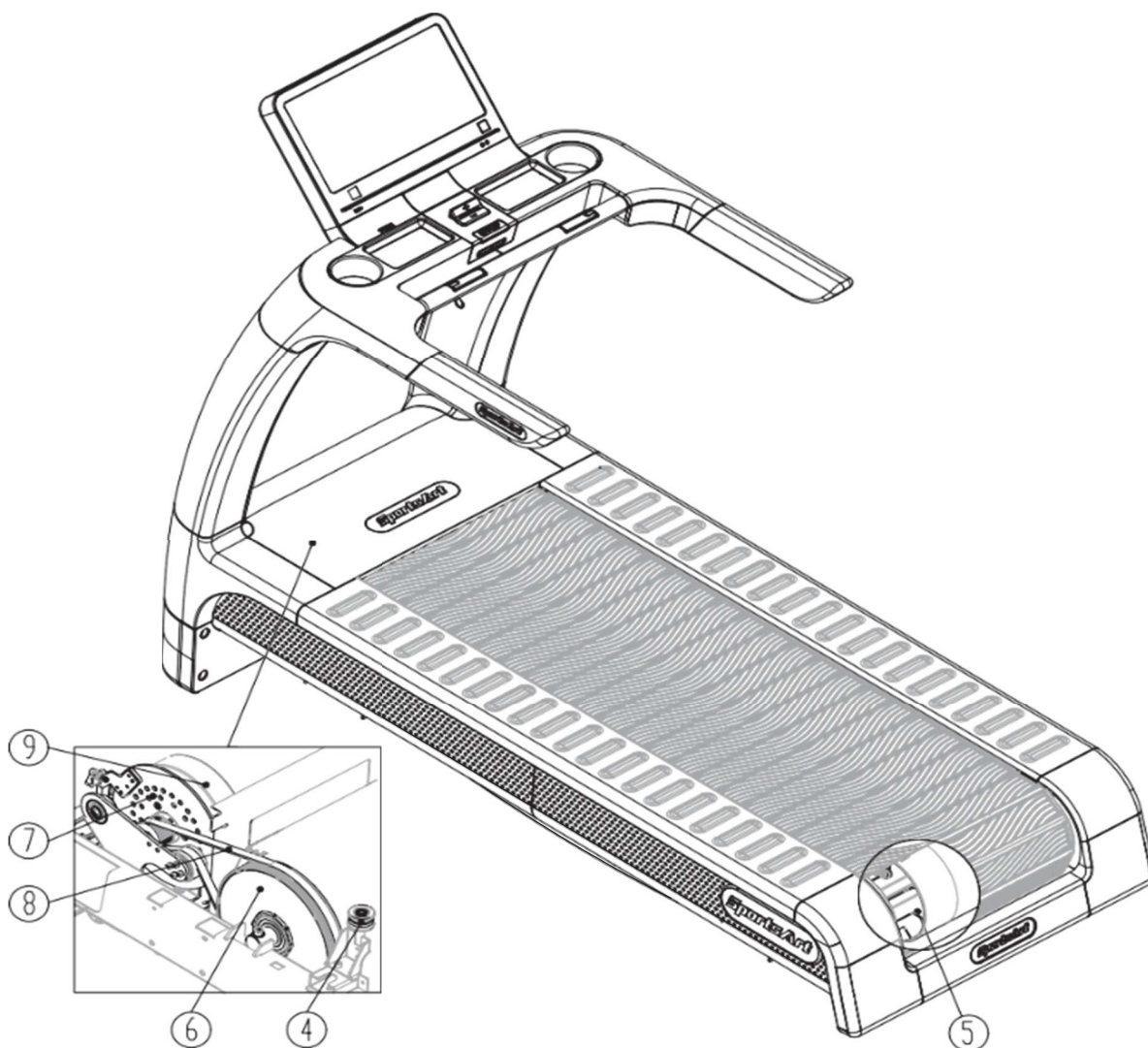
## サーキットブレーカー

- (a) サーキットブレーカーは、過電流/過負荷または短絡によって引き起こされる損傷から電気回路を保護するように設計された自動操作電気スイッチです。  
プッシュボタンの下に配置されたスプリングにより、図のようにエリアDのボタンが上がり、ブレーカーが作動します。
- (b) 故障が資格のある技術者によって修復された後、図のように通常の操作を再開するためにサーキットブレーカーをリセットするためにプッシュボタンを押してください。



メンテナンス 計画書

	点検項目	毎日	毎週	毎月	四半期	年1回	内容
1	外観	●					清掃
2	ネジ類	●					部品の欠損、増し締め
3	可動テスト		●				全機能の動作確認
4	ベルトガイド				●		正常な回転を確認
5	前側ローラー				●		正常な回転を確認
6	後ろ側ローラー				●		正常な回転を確認
7	内装				●		埃、ごみ、クズなどの清掃
8	ドライブベルト					●	毎年の点検の他、3年に1回必ず交換する
9	ブレーキパット			●			部品の欠損、増し締め、交換



## タスクリスト

トレッドミルは、運航車両と同様に日常点検が必要です。定期的な点検は製品の寿命を延ばし安全にしよう  
を製品の続けることができます。

点検記録書をコピーして、各トレッドミルの点検作業結果を記録してください。

### 毎日実施する点検

1. 糸くずの出ない清潔なタオルを使用して、製品の外側を清掃しましょう。
2. すべてのネジを点検してください。必要に応じて増し締めしてください。

### 毎週実施する作業

機能性や表示などを中心に正常な動作を確認します。

### 毎月実施する作業

ブレーキパッドは毎月点検し、ネジ部に触れようなら交換が必要です。

### 四半期ごとに実施する作業

1. ベルトガイドが正常に回転していることを確認します。
2. フロントローラが正転していないか点検します。
3. 後部ローラーが正転していないか点検します。
4. 製品内部からほこりやごみを取り除きます。

### 年1回実施する作業

3年に1回ドライブベルトを交換してください。

### 重要注意点

- 本品を修理するときは、標準の安全上の注意事項に従ってください。
- アルコール、アンモニア、またはその他の有害な化学薬品を含むクリーナーを使用しないでください。
- 製品に液体を直接吹きかけたり、注いだりしないでください。

# 点検記録書

施設名：		納入業者：	
製品型番：		製造番号：	
開始日：		終了日：	

毎日実施	第1週 1-7	第2週 8-14	第3週 15-21	第4週 22-28
完了	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

毎日実施	第5週 29-35	第6週 36-42	第7週 43-49	第8週 50-52
完了	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

毎週実施	週 1-7	週 8-14	週 15-21	週 22-28
完了	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

毎週実施	週 29-35	週 36-42	週 43-49	週 50-52
完了	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

毎月実施	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
完了	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

四半期実施	四半期 1	四半期 2	四半期 3	四半期 4
実施	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

毎年実施	年 1
完了	<input type="checkbox"/>

連絡メモ：\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_



## アクセサリオプション

### SA ウェル+会員制

これは、ユーザーが自分のトレーニング履歴を管理するのを支援するために SportsArt によって特別に設計されています。

メンバーサイトに接続するには3つの方法があります。

1. スマートフォンを使用して、Bluetooth / WIFI を介して本機に接続し、SA WELL + App を使用します。  
App は App Store と Google Play からダウンロードできます。
2. ワークアウトデータを保存するための USB フラッシュドライブ。

この機能の詳細については、[www.gosportsart.com](http://www.gosportsart.com) をご覧ください。



No.	名称	Function
a	USB port	このポートはオプションのデータ転送に使用されます。
b	Bluetooth/WIFI	スマートフォンがトレッドミルにワイヤレスで接続されている場合は、このボタンを押して切断します。 QRコードをスキャンするか、コンソールのNFCタグをタップして機器に再度接続します。

# 保証書

本保証書は下記の保証期間ならびに保証条件にしたがって、無償修理することをお約束するものです。この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

製品名	スポーツアートトレッドミル
製品番号	SportsArt N685
製造番号	

お買い上げ日： 年 月 日

お名前

ご住所

電話番号

保証期間はお買い上げの日から1年です。  
販売店

## ご購入後、ご記入願います。ご記入のない場合、保証が受けられない場合があります。

- 取扱説明書の注意に従った正常な使用環境と使用状況で、万一品質上の不具合が発生した場合において、消耗品を除き納入後1年間原則として販売店が保証修理いたします。
- 保証修理は補修、または部品の交換により実施し、これにより取り外された不具合部品は株式会社フジモリの所有物となります。
- 出張修理の場合は出張費を請求する場合がありますので予めご相談ください。
- 保証修理をお受けになる場合には製品保証書の提示が必要となります。
- 保証期間内においても保証書の掲示がない場合は、無償修理の対象になりませんので、保証書は大切に保管してください。
- 保証期間内であっても、次の場合には有償修理にての修理となります。
  - 誤用、乱用および取扱いの不注意によるもの。
  - 株式会社フジモリが認めた技術者以外によって修理や改造をしたとき。
  - 火災、水害、地震、落雷およびその他の災害、戦乱、争乱によるもの。
  - 部品の通常の磨耗、又は経年劣化。
  - 運送途中、備え付け時と使用時に生じた傷、色の退色、および外見上の変化。
  - 機能に影響のない感覚的現象（音や振動等）
- その他の保証対象免責事項
  - 運送、販売の作業によって引き起こされた費用（備え付け、除去にかかわる費用）
  - 取扱説明書の遵守に従わない使用によって起きたあらゆる損害。
  - 保証期間内であっても、故障などにより使用できなかったことによる期間の損失等による費用。
- 当社の全責任はすべての環境下で本体の出荷価格を超えることはありません。なお、製造物責任法にかかる係争においては富山地方裁判所高岡支部を第1審裁判所と致します。
- 製品は日本国内の屋内施設の使用に限定し、この保証規定は日本国内の使用に限り有効です。



輸入代理店

**株式会社フジモリ** フィットネス事業部

本社：〒933-0838 富山県高岡市北島186

URL <http://fujimori-r.com>

●修理やアフターサービス、各種お問い合わせは

TEL TEL: (0766) 21-0958

FAX TEL: (0766) 21-0957

URL <https://fujimori-r.com/fitness/contact/>





***Sports/Art***